京城日報
本紙定價 一部金參錢▲壹ヶ月郵税共前金壹圓五錢▲參ヶ月同▲六ヶ月同六圓五拾錢
廣告料 五號十四字詰一行…
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 一長六千九番二 振替京城三〇〇番

餓鬼道の露都（一）

露西亜の過激派（ボリシエウイキー）は其の王室を顛覆し王族を虐殺し貴族や富豪や僧侶等を掠め盡したのみならず有らゆる國家の制度社會の事物を破壊し去つて今や露西亜は見る影もない憐れな姿になつて仕舞つた。扨て其事が善いか悪いか利か害かは吾人が茲に論じようとする處ではないが併しながら凡そ物を壊す時には必ず更に建て直すだけの用意がなければならぬ否用意はなくとも破壊者は建設者たるべき義務を有するものであることを自覺せねばならぬ若し建て直す考案もなく建設者たるべき義務をも負はずして漫然破壊を事とするに於ては是れ悪虐である天地容れざるの罪悪である、露國の過激派は果して建て直す爲めに破壊事業を敢行したのであらうか又彼等は建設者たるの義務を自覺して破壊事業を敢行したのであらうか、是れ吾人が切に聞かんことを希ふ處である、然るに露國の内事は暗雲に鎖されて其眞相の殆ど世界に傳へられて居ないのは遺憾の至りであるが近着の米國雜誌「インデペンデント」にアロンソンと云ふ人が發表した一文が載つて居るのを見るに從來傳へられたものに比較すると遙に詳細に露國の慘状を報道して居る依て茲に譯出し讀者の一覽に供し彼のボリシエウイズムなるものが如何に有り難いものであるかを知らしめんとする、原文の題號は『過激派は何を仕遂げた乎』と云ふのであるが、此には文意を取りて『餓鬼道の露都』と題したのである。

九日庵主人

米國の記者デー、エス、アロンソン氏は露國の中等階級の人である、過激派に屬する勞働者等は勞役に服事することを嫌つて其の代りに中等社會のものが苦役に從事せしめられるのであつてアロンソン氏も其の一人である同氏はペトログラードと莫斯科とで七回も拘禁せられ又は懲罰までやらせられた後過激派に屈從するに非ざれば運命を保つことが出來ぬと覺悟したのであるそうな、此の記事は昨年七月露國から脱出する前までの實地の觀察と經驗とによつて記したものであるから間違ひのない事實である（インデペンデント記者記す）

一〇

予は米國に着いてから實に情ない感じを起したのである、それは何故であるかと云ふに露國民の十分の九までが過激主義に對して極力抵抗し有らゆる努力をなし居るに拘らず米國人は平然として之を眺めて居るのみならず過激派に同情する者さへも少からぬことを見たからである、加之米國人の中には現今露國は混亂騒動を極めて居るけれども、やがては此動亂の中から過激派が約束して居る通り下級社會の爲に眞正なる福樂の地を建設すべき基礎を造り出すであらうと信ずる人さへもあるのは實に意外千萬のことである。革命騒ぎ以來露國人の國外に遁れ出たものは幾萬と數を知らぬほどである又いよ／＼最後まで留まつて居て露國から遁れ去つた外國の官吏や人民等も隨分の多數であつて此等の人々は過激派が如何に露國内の有らゆる事物を破壊し掃蕩したかについて物語り又彼れ等が受けた苦痛や其の遭遇した危險等については可なり詳細に報道せられて居る然しながら彼の過激派なるものは政權を握つて以來二ヶ年の間に一億に餘る多數の農民と勞働者との協力(？)を以て彼等は果して其の揚言し誇張したる通りに何物かを建設し又何物かを成就したか、何うかと云ふことに就ては誰も之を物語つたのを聞かぬ、之は甚だ奇異なことである、多分彼の人々は之等を話す機會を得なかつたのでも有らうか。

人格主義の思潮（三）

金の價値（下）

阿部次郎氏講演

先づ善い方から考へると或程度の金を持て居ると始終物質に煩はされることコセ／＼した狀態から遁れることが出來る物質の煩ひを遁れる爲めには或程度の物質を持つの要がある。さうして是れに依つてもつと高いものに心を向け得るに至る。必ずさうではないが使ひ樣に依つてはさうなる。併し悪い方面も無論非常にある。金があると不思議にもう一層金が欲しくなるものと見えて私共の知つて居る中で金持の子弟が如何なる學問をするかを見て居ると大抵は金儲けの學問をして居る。食ふに困らなかつたならばもつと金にならぬ學問をしても宜しいのに、さうでない。尤も夫は人にも依るが、一つにはあればある程欲しくなる其の慾を刺戟し人間を偏に金のみに眼を著ける人間にならせ易いのかも知れぬ。すれば金が人間を悪くすることも隨分あり得る譯である。金持にくつ附いて來ることは惰の癖と快樂を漁る癖とである。此の點から見ると金持の子として育つ人間は一種の不幸に出會つて居るのかも知れない、必らずさうとは限らないが溫室の中に育てられた花の樣に周圍の空氣が餘りに溫か過ぎるので自分で伸びる力が無くなつてしまつて、唯樂にして惰て居れば宜しい、と云ふ樣になるかも知れない。だから金と云ふものは使ひ方に依つて人間を向上させることも出來るし惰落せしめることも出來る。一體に物と人格との關係は上述の如く兩方面から觀察すべきものであると思ふ

人格主義の反對

人格主義は人格の價値を最も根本的のものと見て其の價値を增すことを生活の第一に考へる思想である。是れに反對の思想の一つは物質主義である。是れはツー、ビーでなくツー、ハヴ、所有を第一とするものであるから兩者は相容れない。物の中で金錢が第一と考へるのは拜金宗と云ふ物質主義だし、爵位とか名譽とかゞ第一だとするのは廣く云へば立身出世主義と云ふ物質主義だし、門閥を第一とするのは平凡な意味の貴族主義と云ふ物質主義だし、物を知つて居るのが第一だとするのは所謂學者の高慢であつて、物を知つて居ても却て人間が莫迦になると云ふことを考へないから是れも一種の物質主義である。快樂主義若しくは享樂主義も人格主義の反對である。斯かる主義は人格主義の中心の觀念となる所の先驗的當爲を無視せんとするものである。厭世主義も多くの場合に於て消極的の快樂主義である。樂いことが無いから、此の世の中は存在に値しない、と云ふのは要するに快樂を第一に考へる考へ方である。功利主義で、今直ぐ樂まなくても長く細く樂まうと云ふ打算の意味の快樂主義である。是等も人格主義の反對である。夫からもう一つは世界の中に個人と云ふものゝ價値を認めない。個人と云ふものは要するに大海原に浮かぶ泡沫の如きもので、存在するものは唯永遠の無差別な一つの心である。こう云ふ樣な考へ方、夫等を此處では抽象的の觀念論若しくは唯心論と名付けようと思ふが是れも矢つ張り人格主義に反對の立場である。人格主義の考へ方は、お互の如き人間が弱い、つまらないものであると云ふことを一面に認めながら、お互人間の中に永遠なものがあつて、お互は決してつまらないものではない全體としてはつまらないものではないと云ふ信念を基礎とするものであるから、抽象的のアイデアリズムも亦人格主義の反對である。ショペンハウエルの考へ方はさう云ふ意味で吾々の味方と云ふことは出來ない。佛教の考へ方の或るものも亦此の意味に於て吾々と調子が違つて居ると云ふことも認めなくてはならない。夫で是等の色々の主義に對して人格主義は自分の位置を主張して居る譯である。

人格の尊重

他人に對して吾々が何な態度を取るか、若くは他人が如何に考へるかと云ふ、其の考へ方若くは取扱方の中に吾々自身の人格の立場、吾々自身が一個何んな生活をして居るかと云ふ人格の立場が自然に現はれて來る。他人に對する態度には種々の段階があつて、其の一番低い處に居る人は他人を自分の器械として取扱つて居る。

懸賞川柳

剣花坊選

美人

○美しい女房は飯を炊かぬなり 平壌 水沸坊
○面影を繪葉書にして殘が生ゑ 平南太平 樹樓
○戀愛が神聖で無い美くしさ 京城 蛙公子
○外へ出る時ばつかりが美人なり 鳥致院 浮葉
○美人には非な化粧に巧みなり 仁川 春梯
○廣告を見れば美人に成り易し 仁川 大納言
○妹が美くし過ぎて寂しがり 大邱 不知坊
○かづき著てそこはに歩く女なり 京城 鐸庵
○美くしい娘を持つて藏を建て 京城 知堤
○美くしい比丘尼戀のローマンス 京城 たこ
○半日の仕事は化粧部屋ですみ
○強きもの汝美人といふ名なり

妻となりて（六十七）

布施生譯

餘り玄關が騒々しいので大友未亡人も吾知らず客間から飛出してきた、來ると直に金切聲を揚て『どうしたの何か有つたのかい』と怒鳴つたが誰も返事をする者は無かつた、雅子は氣の毒げに『いゝえ、吾夫に一寸した事がございましたの、只今お二階へお伴れ申します』未亡人は思はずまあと口に出して嘆いたがそれに續いて透間もなく自分は此際どうしたものだらうと考へた、思へば際どい處へ來合せた、實は先刻雅子と喧嘩別れをしてから暫時はむしやくしやと其癖内心では弟に會ふのが辛かつた、そこへ弟が不慮の怪我で歸つてくる、自分の勝手から云へばこれ程都合のよい事は無いと云ふものだ、之から一番腕を揮つて自分の思ひ通りに萬事を運ばせていつてやらう、そう思ふと弟の災難も寧ろ滿足にも考へられた。

未亡人は關田支配人と顔馴染であつた、それで挨拶を交ますと支配人が急がしそうに外そうとするのも構はず其儘引止めて話相手にした、そして責任の地にある人のやうな顔をして管々しい質問をした、其うち雅子が白い顔を蒼らせて悄氣てるのが目につくと未亡人は腹の中で『今度こそ堪るまいて』と嘲つた、そう思ふあとから直に弟の看病は自分が一手に引き取つてしまつてやらうと思ひ定めた、つい今の先まではどうやら滯在も斷られそうで氣になつたが、こうなつた上からは何時まで居やうと思ひの儘だもう之で當分自分は家の主人だ、そう思つて未亡人は時々悲しむをもつかず同情することもつかず弟の方に考へを轉じたが其の以外は何から何まで滿足の念に一杯になつた、中にも自分が此處で腰を据てやると雅子が困るだらうと思ふとそれが何より嬉しかつた。

侯爵が柏木に逗留する事になつたので襟子は少々勝手が違つた、關田の家にこうまで早く入込めるやうになつたのは吾ながら感心したが、それと云ふのも質は襟子が機嫌取で何でも人の下につく卑しい氣質がある處へ關田夫人が早くも之を看破つてそれを利用したからであつた、襟子は自ら侯爵の片腕と見られたく此處に來てゐるのは侯爵の爲に小枝子に近づく手段だと侯爵に信じさせて置きたかつた、處へ侯爵自身が宿泊客として訪ねてきた、さうなると自分も嫌味は無力な事が一度に露見してしまひ自分の計畫は根から外れないになつて仕舞ふ、その上襟子は花より團子主義の女であつた、勝にも後の一尺より今の一寸と云ふ、侯爵からは何れお禮が來るに相違ないとは思ふがそれは何分あてにはならぬ、よし貰へるにしてもごの道ずつと先の事だ、それに引替へ關田は直にも金になりそうであつた。

講義録界の最高權威
新學期開始迫れり‼速かに入會あれ‼
監修‼齋藤秀三郎先生
講師‼英語學界の重鎮たる正則英語學校講師一同執筆
會期‼全二ヶ年半各級六ヶ月修業隨時入會を得

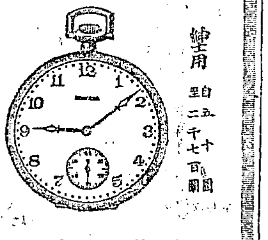
正則英語學校講義録

特色 内容の充實、組織の整然、説明の懇切、[illegible]
本講義録 [illegible]
語學の核心 [illegible]
信頼 [illegible]
十六回新學期 [illegible]
會費 一ヶ月五十錢 [illegible]
會則 [illegible]
東京神田三崎町一丁目
正則英語學校
講義録發行所
（電話神田長二〇四九 振替東京二六八八）
本校獨特の通信教授‼直接本校に通學すると毫も異なる處なし

武侠世界

四月特別號 本號限り六拾錢送料二錢
人の心の牛……大町桂月
武侠小説 獄門首……半井桃水
探偵 日本ムスメ……（松本芳山）
極東の梟雄 カルミコフ……（司山海）
野球物語 敗將の苦衷……（飛田穗州）
亞米利加探險 士人の生活……（溝口貞夫）
探偵小説 海賊吉兵衛……（柔尺龍永）
牛津大學 古塔の秘密……（福山本）
市井の侠者 三河屋幸三郎……（柳葉）
忍術及感應術……
元祿美談 美人の嘘……（磯村野風）
徴兵檢査號
▲徴兵苦話……孤獨の叫び……（幸天）
▲徴兵檢査を受くるの記……（詳三）
▲步騎砲工輜重は何うして別ける……（士官）
▲海軍志願兵役の配列……（二軍醫）
▲徴兵忌避のいろ／＼……
▲酒保哀話……神に祈つた告白……（幸天）
▲海軍生活……船乘根性の祟り……（水夫）
▲一日の給與金八錢也……
▲前號刑罰……▲志願兵の惡戯
▲陸海軍諸學校入學案内……
▲日本一の豪傑食客……（後勝矢姿）
▲戰爭哀話 無茶苦茶談話……（黒猫小佐）
▲高校生活 青年期の危機……（生人）
▲海外通信 獨逸學生の悲歌……（浪夫）
▲公開狀 原首相に與ふ……（針重敬喜）
東京市芝區南佐久間町二丁目十八 武侠世界社（振替三四〇六〇）

自動車運轉手養成
甲種 設備完全二ヶ月卒業入會金及學費廿四圓講習料上下五圓免許を得る迄の費用七十五圓他に決して徴收せず入會は毎月一日十五日
東京芝浦自動車講習會 電話芝局四三〇八

尚美堂の寶飾品
最高の品位 標準的價格
高級御懐中時計

尚美堂寶飾店 大阪淀屋橋

廣告
一、賣却物件
地上建設物 第一號 釜山府瀛州洞拾參番地ノ貳一坪…
木造瓦葺平家倉庫壹棟（附屬建具付）建坪四拾參坪五合
木造瓦葺平家住宅壹棟此建坪五拾貳坪
第貳號 釜山府…木造瓦葺家屋…
右物件現狀ノ儘入札方法ニ依リ賣却候條御希望ノ方ハ釜山鎭木浦…
大正九年四月九日
木浦 朝鮮棉花株式會社

三宅雪嶺博士長序 露國閨秀畵家チエレミシノフ挿畵 最新刊
思想は動く
正親町季董著
榮爵拜辭記念の一卷
最近著者は榮爵を辭し新に平民になつた缺陷の多い自分の性格として爵位は餘りに重い負擔であると考へたから平民になつたからとて固より人間としての價値に増減があつたとは思はない唯著者は質實な生活を營み來つた結果虚僞の生活から解放されし事を感謝するのである…（序文の一節）
四六版美本 價貳圓五拾錢（郵税拾貳錢）
戲曲 指鬘外道
白蓮夫人作 最新刊
竹久夢二作
人美しく哀み多し此書才色雙絶かな白蓮夫人が奏でんとする胸中の秘曲！惱みと呪咀に輝く珠玉！
東京京橋區三十間堀 株式會社 大鐙閣 大阪 振替東京二七一五一

測量器械荷着

京城本町 篠崎測量器械部 振替京城一五〇四三番

日本漁業株式募集
明十二日〆切

公告
第二新株券交付
當社第二新株券本月七日ヨリ當本店ニ於テ第壹回拂込金領收證ト引換ニ御渡可申候
追テ拂込金領收證裏面ニ夫々御記入ノ上蔡テ當社ヘ御差出ノ印章御押捺相成度候
大正九年四月
東京市麴町區有樂町一丁目一番地 東洋拓殖株式會社

帽子原料付屬品商
合名會社 江指商店
大阪高麗橋東詰 電話東一六二 五〇六 五〇五 五〇七

▲高級社員採用 業務支配及整理ニ經驗アル敏腕家
▲外交員二名採用 事務取引ノ外交ニ經驗アル者
▲女事務員三名採用 計算及簿記ニ經驗アル者
▲筆生十名採用 内勤ニテ能筆ノ者
▲琵琶師一名採用（中樞）地方廣告宣傳活動寫眞隊
内地人ニ限ル 希望者ハ御來談相成度候 電話御照會御斷り申上候
京城長谷川町 朝鮮製藥合資會社

ハブ 市六 [illegible]
看護婦見習募集 月手當十五圓以上三十圓迄 希望者履歴書携帶至急來談 京城明治町二 久枝町門 [illegible]
小店員募集 十四五歳以上十七八歳迄 京城本町二丁目 小間物店 松菊屋
藥店讓 一ヶ年 [illegible] 當主成功ノ後急讓 照會ハ京城日報社内 [illegible]
讓りたし 印刷機械 [illegible]
▲譲店▼ 但雜貨及賄物 [illegible] 櫻井町自 [illegible] 本人來談 [illegible]
京城 黄金町 熊野商會 [illegible]
貸倉庫 木造約三十坪 京城府南大門通 [illegible]
家庭内職 [illegible]
橘實マデ 本町通五丁目 [illegible] 本町四丁目十二番地
店員採用 十五六歳のもの [illegible] 京城府永樂町 [illegible]
▲外務社員採用 ▲御婦人も歡迎▼ 大和町一丁目 日本保險會 [illegible]
外交集金人 希望者附近證人二名ヲ要ス 京城 [illegible]
日賦貸金 [illegible]
金融月賦貸付 [illegible]
▲土地家屋賣 獨立門前東光 [illegible]
▲被傭たし 青年學歴及事務員たる素養 [illegible]
上等畓賣 [illegible] 黄金町六ノ七〇
在郷軍人 [illegible]
各種ミシン機械 [illegible] 京城黄金町二丁目
▲製罐仕事あり 御希望の方は來談あれ 岡崎町 中根工 [illegible]
▲英語教授を受けたし [illegible] 京城南大門通三丁目 戸田
金融 [illegible] 京城本町三ノ四六 大和 [illegible]
京日案内

土對英宣戰

土耳其國民黨首領マツタス、ワキマル氏は英國に對して宣戰を布告せりと君府より電報ありたり(倫敦電報)

最高會議開會
對土條約草案決定と首相會議 國際聯盟理事會羅馬に召集

巴里筋への情報に據れば四月九日頃巴里に最高會議を開き國際聯盟理事會に關する諸般の協議を爲す可く又目下巴里及び倫敦にて審議中の對土耳其講和條約は略草案の決定を見たるを以て四月十九日乃至廿一日迄の間にサンレモンにて首相會議を開き最後の決定を見るべしと尙議に物議を醸せるダーダネルス國際管理は英佛伊の參加日本の不參加は共に確定希臘の贊否は未だ確報に接せず又右首相會議に於て伊國の小亞細亞に於ける委任統治問題も附議さるゝならんと思惟さる次に國際聯盟理事會は六月四日より八日迄羅馬に召集さる可く議題は國際聯盟第九條に據る軍備制限問題及び軍事委員會の組織等に關するものなる可しと(東京特電)

聖上陛下御近狀
還幸も遠からぬ内と拜察す

聖上陛下の御近狀に就き侍醫寮事務官大木氏は謹みて語る 陛下には何時も御機嫌麗しく在らせられ御起床も御日課も御政務も御變りなく唯一兩年前より御神經痛の爲め寒冷の砌は時に依りて御足部に御疼痛を覺はさせ給ふので春來寒氣嚴しかりし今年は自然御駐蹕も長引いた次第である併し近日中に六里餘り隔たりたる油壺に行幸あらせられ其處の理科大學水產試驗場に臨み御與內を覽せらるゝ御豫定で既に明日(十日)は御檢分に出掛けようと思つて居る天氣さへ好晴ならば陛下には毎日御庭內を御運動在らせられて居る今日(九日)も二時間許り御散歩遊ばされた十日午後には東宮殿下御機嫌伺として御參邸在らせらるゝに付油壺への行幸は多分其の後にならせらるゝかとも思はれる尙ほ東京への還幸も遠からぬことゝ拜察して居る芽出度も畏き極みである云々(東京特電)

世界的罷業組織

勞働總同盟は五月一日世界的廿四時間同盟罷業を組織したる旨發表せるが右示威運動は產業の社會化を意味するものなり(巴里電報)

アルメニア委任統治權

倫敦來電に曰く最高會議はアルメニアに於ける委任統治權を國際聯盟に附する旨申出でたりと(紐育電報)

佛軍隊出動延期

佛國政府は大使會議の決議を俟つべく獨逸への軍隊出動を延期しつゝあり又獨逸政府はルール地方に於ける軍隊の行動に關し眞相を隱蔽しつゝありと信ぜらる(倫敦電報)

紐育罷業開始

紐育港に於ける鐵道聯絡船に就業せる海上勞働者九千名は同盟罷業を開始せり(紐育電報)

過激軍我軍の行動に驚愕

黑河よりの情報に依ればブラゴエチエンスク附近の過激派軍は強制募集兵を八市に派遣浦鹽及びハバロフスクに於ける日本軍の行動に依り驚愕せるもの〻如く黑河方面に對する警戒を嚴にし強制的募集兵二千名をハバロフスクに向け出發せしめたり而して一方に於て哥薩克及チホウ大隊はハバロフスクに派遣せらるゝを怖れ解散逃亡しつゝあり(哈爾賓特電)

中國錢證使用と借款

中東鐵道にては[illegible]

英皇儲殿下動靜

[illegible]

我軍內政不干涉

日本軍は絕對に露國政治問題に干涉せず又過激派の政治家に對しても軍事行動を執りたる者の外は何等手を下さずと(浦鹽電報)

チ軍司令官中立
グラデコフカ附近の隧道破壞

ニコリスク方面の狀況は今尙不明なるがグラデコフカ附近の隧道は破壞せられたるもの〻如し同方面に在るチエック軍司令官スイロウイエは我軍に對し嚴正中立の態度を取るべき旨語れり(哈爾賓電報)

支那中立維持
日露兩軍衝突に就て

鮑督軍其他より北京政府に對し日露兩軍の衝突は浦鹽其他に亘り何れも國境に近きより或は中立を破らずやと慮かりこれが處置に就き訓電を仰ぎたるに政府は國境附近の軍隊をして警戒防備せしめ飽迄中立維持せよと返電せり(北京電報)

怪漢大井大將を覘ふ
將軍手擲彈を投ず

八日鳳山丸無線電信=大井浦鹽派遣軍司令官は事件勃發當時官舍にありしが恰も五日午前一時頃門內に怪しき二三の人影を認めたるより將軍は直ちに手擲彈を投じたるに怪漢等は馬二頭を遺棄して逃亡せり怪漢は確かに露人なりと(敦賀電報)

英艦浦鹽急行

長崎港碇泊中の英國軍艦カーライル號は十四日迄碇泊の豫定なりしも九日急遽浦鹽に向へり(長崎電報)

米代理公使質問
浦鹽日過軍衝突と 是れ兩國の局部問題

駐支米國代理公使は七日午後陳外交次長を訪ひ浦鹽の日過兩軍衝突に就き支那軍隊は如何なる措置を執るや又日本が軍事協定を楯に取りて支那軍隊を引込まんとせば如何にするやと質問せるに對し外交次長は今次の事變は兩國の局部問題なれば支那は共同動作の必要無し今のところ日本も支那軍を引入るゝ意志無きが如し萬一將來引入れんとするが如きことあるも應ずる義務無しと答へたりと(北京電報)

過激派鮮人慘殺企圖

後貝加爾線ネルチンスク驛より避難し來れる某朝鮮人談に據れば三月十五日頃黑龍鐵道ゴコシヤ驛に於て過激派員朝鮮人十一名の慘殺を企てたりと其風說傳はるや同地方の鮮人は皆引揚げつゝありと(滿洲里電報)

勞農通牒協議

支那全國新聞聯合會は八日特別會議を開き勞農政府よりの對支通牒に對し撤卸を爲し露支兩國民が自由平等並に双互扶助の正義の下に美しき友誼を以て力を國家的壓迫種族的差別撤廢に致さん事を希望すと發明せり(上海電報)

支那巡警の不法
鮮人三百強制退去を命ぜらる

開原縣下比峰に居住する朝鮮人三百名は護證を所持せるに拘らず支那巡警の爲め強制退去を命ぜられ困却しつゝあり鐵嶺領事館より郵部補以下三名六日急行せり(鐵嶺電報)

張氏と時局收拾策

京政府に電請する所ありたりと(奉天特電)

張巡閱使は屢に聖誕日の前後に於て軍事會議を開きたるやに傳へられしも其方面より聽聞する所に據れば全然其事無し唯其當時侍從武官との間に徐總統よりの內意に就き懇談する所ありたるもの〻如く其後我高官との會見の際稍其意を洩したるが該武官は時局に對し相當の意見を貢し七日夜來奉張氏と會見したる結果張氏は意を決し近く北京に入り時局收拾策に就き總統に進言する所ある可しと(奉天特電)

信陽州掠奪盛ん
在留邦人掠奪さる

河南省信陽州の兵變は間も無く鎭定せるも地方無賴の徒參加掠奪を恣にし停車場新市街は慘狀を極む同地在留邦人數名掠奪されたり(漢口電報)

變動は當然の歸結
だから政府では警告をしたのだ
=高橋藏相談=

經濟界の大波瀾に就き高橋藏相は往訪の記者に語つて曰く今日經濟界に斯うした變動のあるのは當然の歸結だ此の狀勢は既に昨年の秋から催ふしてゐたので政府は着々適當の方策を講じ關係各省とも相談の上地方長官に訓令して勤儉貯蓄を勸誘し奢侈贅澤を戒め其他色々心を用ゐてゐた越て十一月中旬日本銀行の利上げを斷行したのは最も露骨な意味に斯うなるのだと警め試みたのに外ならぬ例へば沖に赤玉を上げて漁師に嵐に對する警戒を與へた樣なものである此の時に眼を醒まして手を縮めた者は今日影響しないが依然不自然な事業熱に浮かされて居た連中が大打擊を蒙つたのである地方人か土地の買師となり一般が之迄放した資本は莫大なもので銀行は無暗矢鱈に貸出た爲めこう〳〵行き詰つて仕舞つた十億預かつたものを十億貸出すのならば斯んなことは無い筈だが夫を二十億も貸すのだから堪まつたものではない會社も銀行も今や整理の時代に逢着したが之に對する政府の方針は成るべく氣長にして例へば一箇月で整理すべきものでも五箇月位で繼ける考へである、さうすれば整理の上に餘り玉石混淆を來さないだらうと思ふ夫れから入超の一億幾千萬圓の如きも恐らく氣にかけて居るものもあるやうだが夫は戰時中外國への注文を手控へたものや其の他今日迄荷物の來なかつた關係であつて左程神經を惱まさずとも宜い製造工業國たる日本が機械類其の他を買入れるのは當然のことではあるまい

平和條約事務局部長決定

山川海軍省參事官は平和條約實施事務局部長に就任することに九日閣議にて決定十日發表さるべし(東京特電)

貸出擴張
鮮銀要求應諾

鮮銀は大連商業會議所の要求を容れ金融緩和の爲め商業資金貸出範圍を擴張し各銀行に商業金融界の狀況に照應し約一千萬圓の融通を爲す旨大田理事より特に生番頭に宛て回答せり又會議所は東拓に長期資金貸出交涉を爲す筈(大連特電)

朝鮮陸軍異動

九日陸軍小異動發表されたるが其の中朝鮮軍管下の分は左の如し(東京電報)

第十九師團副官步兵大尉大沼正輔氏は關東軍副官に、第十九師團參謀步兵大尉秋川正義氏は第八師團參謀に、第十九師團司令部附二等主計正能登貞三氏は第二師團經理部々員に、朝鮮軍倉庫二等主計小川正一郎氏は進級の上浦鹽派遣軍倉庫に、第二十師團司令部附二等主計崎谷常一氏は仙台步兵第二十九聯隊へ第二十師團司令部附二等主計赤銅虎三氏は第四師團經理部員に、軍司令部技師征慶一氏は第三師團司令部附に、步兵第七十九聯隊二等主計藤野秀一氏は大阪砲兵工廠附に何れも轉補せられたり

中谷課長出馬
氏抱負を語る

外事課長中谷貞穎氏は愈々郷里高知より憲政會候補として出馬すべしとのことなるが右に就き氏は曰く『未だ決定した譯ではない併し私は常々中產階級生活者即ち今少しく廣義に云へば消費階級なるものは何人が利益を保護して吳れるだらうか之は何うしても議會で保護しなくてはならないと考へて居る私も何時かは之れを議會で叫びたいと思つてる矢先今回[illegible]勸告に接し私としては食指大いに動かざるを得ない併し高知は政友會六分に對し憲政會四分で頗る不利益であるが郷里の先輩の恩義もあるから何れにしても兩三日中に進退を決定したいと思ふ』(東京電報)

ウ氏投票撤回

ジヨージア州に於ける大統領豫選投票用紙にウイルソン大統領[illegible]

總督著木

齋藤總督一行は十日午後木浦に到着一泊の豫定なり(伊藤特派員木浦發電)

京城株式金融
平靜持續

京城に於ける株式金融は最近各銀行共殆ど之を拒絕しつゝあるが既報の如く幸ひに京城の株式金融額は多額ならず概算約四百萬圓內外に過ぎざる如く之を總貸出高に比すれば五分見當なると擔保價格を切下げ居れる爲め這回の大暴落も銀行を多く動かさず銀行としても態度を冷靜にし擔保並に入金等を督促せず勞株式變動による死命的打擊は內地株式定期に思惑を試みるもの少數に留まり居れり唯鮮銀行としては朝鮮銀行株殖產銀行株急落の結果高値時代に時價の七掛け乃至八掛けの金融を附したる分は昨今漸く擔保切れに近づき居れるあり追々警戒の念を高めつゝあれど此上の下押しはなかるべく仁川取引所株の如きは相當金融を附され居れど一株百四十圓より五十圓を最高とせるにつき今後金融難の爲め假に投げ物出て二百圓見當に低落することも多くの危險なかるべし自餘の地株は鐵道並に事業會社等若干の金融を附し居るものあれど貸出僅少にて多く云ふに足らず概して株式金融方面は商品に比し平靜なりと

二市襲擊眞相
ブ市の近況と三政府の協議

八日門司寄長崎に歸れる某氏の談に曰くブラゴエチエンスクに於ては三月末日本人全部引揚げ又日本軍隊も撤退したる後革命黨とアントレスタリツク黨との間に暗鬪あり革命黨の勝利に歸せしも市中混亂を呈し日本軍の撤退を惜み居たり其後ブ市を中心とし極東と歐露との聯絡を如何にして取るかに苦心し又現在極東にはポチカレオアレキセーフスクにブ市政府ありウエルフネフジンスク政府と浦鹽政府と三派鼎立の姿なるがレーニン政府に歸屬するか否かに付て三月十五日ニコライエフスクにて三政府協議會を開き聯盟と決定せしに付ては今後積極的に三政府相呼應して日本軍を挾擊するか否かを協議し結局日本軍を脅威すべしと云ふに決定したるが同協議に基き先づ手始めにニコライエフスクを襲擊せるものなり三政府の管內は物資に富み自給自作の出來得る豐饒なる土地を有す(門司特信)

臨時手當支給
青木庶務部長談

大正九年度に於ける官吏以下雇員傭人に對する增俸俸給は豫算不成立の結果直ちに俸給令を改正するを得ざるも政府は現下の狀況に鑑み大體の俸給々與に對する不成立豫算に計上されたる新俸給々與の增差額を來る七月臨時議會終了迄從來の如く臨時手當として支給することゝなりたるが右に就き青木庶務部長の言明する處に依れば從來の臨時手當を幾分增加したる程度に於て計算したる新俸給々與案の差額を當分臨時手當の形式にて支給することに決定し然して各植民地に於ける在勤加俸は不成立豫算には右新俸給々與案を基礎とし其四割又は六割を支給することゝして計上せられたることは閣議に於て既定したるものにして支給額に於ては豫算不成立と雖も大體に於て變りなしと

救濟資金要望
鮮人布木商の鮮銀訪問

九日朝鮮人側の有力布木商五名は朝鮮銀行を訪問し綿布金融梗塞 **斯業者困窮** の現狀を細述し救濟資金の放出を頻りに要望して退出したるが聞く所によれば京城に於ける鮮人財界殊に布木商の方面は內地並に滿洲財界の大動搖影響を受け手持ち綿絲布の値下り著しきものあり然も安値にても捌け口あれば金融は辛ふじて疏通すべきも昨今の狀態は全く不賣れにて現物の異動は杜絕加ふるに銀行は前途の商界を極端に警戒し又手許の資金に餘裕を存せざる等の關係上 **新規の貸出** し手形の割引を行はざるのみならず期日の到來せし手形の書き替へを拒む傾きあり一方內地並に在鮮の賣り方に立てる取引先よりは盛に決濟を督促するにぞ結局資金の梗塞を來せるものにて此際鮮銀に相當額を市中銀行經由融通されたしとの意向なる如し右に對し鮮銀當局の方針は何等確かならざれど唯單に金融逼迫し資金難に陷りたりと云ふのみにては尙ほ救濟資金放出の必要を認めず何等か金融逼迫より來る **惡現象を見** ざる限り輕々に手を下し難しとの見地に立ち居るらしく朝鮮人側某銀行よりの交涉も尙ほその儘とし姑らく成行きを觀望するらしきが目先相場引返し相當に商勢の活氣を見來れば格別若し不幸にし反對の模樣とならば若干の怪我人を出す事は免れざるべし唯布木商の各個は金融難に陷りたるものにて手持商品の處分可能なりとすれば貸借關係に於ては悲觀の必要はなき模樣なり

氣象日報

十日 氣壓配置は略前日と同樣にして西部地方は晴天東部は曇天の處多く[illegible]

天氣豫報

晴 後曇

內地人側も

最近新設の會社に發起人若くば贊成人として關係せる內地人有力者中手持株の下落にあひ金融難を切感し新株拂込並に增資株拂込に對し頻りに相當對策を講ぜんとしつゝあるが或は朝鮮銀行に對し個々若くば連名的に何等かの金融を要求するに至らずやと云ふ

民設鐵道補給

本年は約二百萬圓か

總督府の九年度に於ける民設鐵道補給は對拂込資金に對し年八朱と決定せるが右により補給を受くべき現在會社の拂ひ込金額は左の如し

京南二百萬圓▲殖產三百萬圓▲興鐵五十萬圓▲產鐵二百九十萬圓▲中鐵五百五十萬圓▲森鐵二百萬圓▲金剛五十萬圓▲南鐵百萬圓▲拓殖百五十萬圓▲全北三十萬圓

合計一千八百三十萬圓にして此分のみにて百四十六萬四千圓に達すべし尙ほ又鐵道共事業を開始すれば第二回拂ひ込を徵すべく南鮮鐵道の如き中央鐵道の如き早くも之を氣構へられつゝあるも結局所要額は二百萬圓見當に上るべきかと

米國賓客謝電

軍司令官に對し

鮮に來城京城を精察し滿洲視察の途に上れる米國富豪シエーヂヨイナ氏は九日夜鴨綠江鐵橋を渡るや朝鮮を去るに臨み感慨措く能はず宇都宮軍司令官に宛て左の謝電を寄せ來れり

我の京城訪問に與へられたる御厚なる敬意と歡待とに對し深厚なる敬意と永久の感謝の意を表す我の滿洲視察なる親日的精神並びに地位は朝鮮に於ける偉大なる改造の情況を視察するの機會を得て之が證明を與へられたり閣下の御健康と成功とを祝福す予は閣下並に閣下の前任者の盡力の結果朝鮮が有ゆる方面に於て驚くべき發達と改良とに對し衷心より祝賀するものなり

學校組合會議

既報の如く九日午後三時より京城學校組合會議室に於て本會議開催齋藤府尹議長席に就き大垣丈夫氏より委員會の經過報告に次いで本會議に入り大體に於て原案を可決し更に田中半四郎氏提出議案の京城學校組合に於て中等程度の實業學校を設置せんことの建議案を可決し午後六時散會せり

京城通關貿易

三月中の京城通關貿易は輸移出百萬九千百五十九圓輸移入五百三十六萬三千百九十五圓にして輸移出中の主要品は牛皮實輸移入重要品は粟綿絲綿布木綿等なり

龍山工兵隊完成

龍山工兵第二十大隊は從來一中隊より設置無かりしも本年度より完成し右要員は十九日入城すべく又龍山工兵第十七大隊長より新たに工兵第二十大隊長に榮轉せる本多盛司中佐は十二日入城すべしと

總監邸晚餐會

十二日午後七時より水野政務總監は中樞院職員約五十名を總監邸に招待し晚餐會を開くべしと尙十日午後七時より松平子爵を主賓とし外數名を官邸に招待し晚餐會を催せり

土木出張所設置

明治四十五年朝鮮總督府令第五十七號土木部出張所設置に關する改正の件は十二日附發令せらる可が右は現在景福宮內營繕課工營所は總督府廳舍新築工事上便宜の爲大正五年五月一日設置せられたるが漸次工事の進捗に伴ひ事務の敏活を期する必要あるを以て之を出張所に改むると同時に該所長に適當なる權限を附與するにありと

鮮銀大連部局

鮮銀大連支店は四月以降營業部調查部事務局に三分する事となれるが營業部長は支店長小西春雄氏之れを兼ね調查部長には室谷俊松氏當り事務局長は李德潤氏也と

鮮銀秘書役

鮮銀秘書役は今回の異動により專任は不破重雄氏のみなるが兼任は人事部長飯泉幹太用度課長島雄五郎調查部勤務星野德治東京勤務曾禰安輔の四氏となりたりと

普通試驗委員

九日附左の通り辭令ありたり

朝鮮總督府事務官 岡崎哲郎
朝鮮總督府道事務官 山崎眞雄
普通試驗委員を命す
同 石川登盛
同 石留島新司
河野榮太郎

全北輕鐵增資

全羅北道全州に本店を置ける全北輕便鐵道株式會社は資本金三十萬圓を以て輕便鐵道の敷設旅客貨物の運輸及營業上必要なる附帶事業の經營をなし居るものなるが旅客貨物の增加に伴ひ車輛の增加並に停車場の擴張等の費用に充つる爲め今回資本金を六十萬圓に增額せんとする計畫ありと

仁取仲買總會

仁川米豆取引仲買定時總會は九日午後八時より八阪樓に於て開催組長今村德次郎氏より一ヶ年間の決算報告あり次いで役員の滿期改選を行ひしが其結果組長は今村德次郎氏重任となり委員は高田內海兩氏の代りに辻川富藏淺野太三郎氏當選せり

先發將校來城

朝鮮派遣步兵第四大隊は今回定州守備隊と交代する事となり右先發將校香取勝造大尉は芦田西脇兩中尉畑河野四中尉を隨へ十日朝入城軍司令部師團司令部等を歷訪したる後京城を見學し同夜十一時發列車にて任地に向へり

鐵道旅舘成績

近來鮮人はホテルが總ての點に於て便且つ經濟的なる事を周知し鮮人はホテルを利用する事甚だしく殊にホテル宴會に至りては毎夜非常なる繁昌を呈しつゝあり大正三年以來朝鮮ホテルを始め各鐵道旅舘の成績を示せば次の如し因に四年度に於て著しき成績を示せるは共進會の影響を受けたるが爲めなり

年度	宿泊延人員	宴會人員	收入
三年度	三三六九	四〇四四	四九、七五〇
四年度	七三三三	九七一一	一〇六、三二八
五年度	六七二一	六四九三	一一〇、四七三
六年度	一〇一〇	八四五五	一二三、四〇一
七年度	一四三三	一三三六	一二四、九五八
八年度	一四一七	一四〇八	一三六、八七

ホ將軍著奉期

ホルワツト將軍一行は都合に依り十日朝著奉の事に變更せり(奉天特電)

外遊不許可

張旅長張學良氏(張巡閱使長子)は近く各省軍隊を視察したる上外遊し度き旨張氏に懇請する所ありしも張巡閱使は之を許可せずと(奉天特電)

張副司令上京

中支方面派遣の奉天軍張副司令は八日夜大總統の電命に依り副官其他を從へ急遽北京に向ひたるが要件は駐京各省軍隊代表者と會見の爲なりと(奉天特電)

重要電報

關外にあり

寸塵

ニコライエフスク過激派軍の我軍に對する襲擊未だ眞相を得ずなんて腕組して居る內に浦鹽でもハバロフスクでも日過兩軍は衝突して居る▲而して其原因は申合せた樣に過激派側から火を付けて居るらしいが之れでも襲擊未だ眞相を得ずだ▲眞相を得ない原因は通信杜絕だと云ふから何れチリン〳〵と來れば相分り申さうと其う吞氣に構へても居られまい▲マア見給へ黑龍沿岸州一帶に亘つて露人の我に對する感情が愈々險惡を極めつゝあるは最早蔽ふべからざる事實ではないか▲ニ港戰鬪の眞相が知れないと申さるゝけれど彼れはチヤーンと以前から過激派の計畫になつて居るものらしい▲と云ふのはブラゴエチエンスクへ浦鹽政府の代表者とブ市政府の代表者とレーニン政府の代表者が寄り合つて一番日本軍の挾擊をやらうと打ち合せて居るではないか▲但し當局が通信の杜絕して居たか否やは存じ申さぬ▲兎に角右顧左眄せずにドシ〳〵徹底的にやらねば何時迄も帝國軍人は烏合の衆になやまされねばなるまい▲國民として亦坐視するに忍びないではないか▲黑龍江沿岸重要三市の露軍武裝解除をやつて夫れで慘劇を未然に防ぎ鐵道の維持が保てればまあ仕合せす

○**薪炭組合組織許可** 漢城薪炭組合の經營に係る敦義洞外三箇所の營業期限は既に滿了せるを以て今後は京城府九年度豫算所載の如く公設市場に於て薪炭販賣をなすべき筈なるが安國洞、光熙町の二薪炭組合は其の設備[illegible]組織を許可する方針なりと

○**龍山小學校入學取扱** 龍山居住者の公立小學校入學者の取扱は從來京城府龍山出張所に於て民籍の照合を乞ひ更に京城府に持參し其手續を爲せしを以て頗る複雜なりしが今後は一切の手續を同出張所に於て取扱ふ事となれりと

○**天道敎布敎生修業式** 天道敎京城總本部にては各道より二百十一名の布敎生を募集し今年一月十五日以來京城總本部の講堂にて講習し來りしが四月一日午後一時より同所において修業式を擧行し夫々修業證書を授與し午後五時より長春館にて懇親會を開會せり[illegible]尙俊、道師吳知泳、[illegible]道役、會計部長[illegible]

○**手荷物荷造注意** 京管局にては近來滿洲線行鮮人團體漸次多きを加ふるに當り手荷物の荷造り不完全なるもの尠からざるを以て發驛に於て受託の際嚴重に調査し其不完全なるものは之を改裝し且つ驛名札を增貼する樣各驛に示達する處有たり

○**修養團入會手續** 後藤郁香氏の修養團に入會せんとする人にして手續き不案內の人は櫻井小學校長河野氏に問ひ合さば總ての便宜を與へらるべし

○**大阪驛發賃券期限** 大阪驛にては當分の內同驛發夜中十二時五分の第十七列車乘客に對しては出札締切の都合上前日の日附を以て乘車券を發賣し之が通用期限は翌日より起算する事とし同驛發賣の切符を押捺する旨京管局に通知ありたり

人事消息

▲內村益雄氏(陸軍省經理課員一等主計) 滯城中の處十日夜平壤へ
▲石井年三氏(第十師團經理部員三等主計正) 十九日夜龍山驛發赴任
▲西岡靜太郎氏(第二十師團經理部員三等主計正) 憲兵隊司令部より轉勤十二日より執務
▲山本直弼氏(步兵少佐) 十三日夜南大門驛發赴任
▲宮原明氏(步兵少佐) 十三日夜龍山發赴任
▲矢野謙氏(東拓水原支店長) 十日夜七時五十分發列車にて赴任
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士) 所用にて八日全州出張十日朝歸城
▲梅谷慶北郡長 九日午前新義州に向ふ
▲前田大佐(關東州憲兵司令部) 九日午後六時五十分著列車にて入城
▲木村鮮銀理事 九日午後八時著列車にて歸城
▲露國陸軍中將一行 九日午後十一時發列車にて東京より哈爾賓へ
▲朴泳孝侯 十日午前九時卅分著列車にて歸城
▲米國觀光團一行 三十三名十日午前內地へ向け出發
▲武安福男氏(神戶鮮銀出張所長) 十一日朝入城京城ホテルへ
▲小西春雄氏(大連鮮銀支店長) 十日朝入城不知火へ
▲木本房吉氏(辯護士) 釜山大邱地方へ出張中の處九日歸城
▲宗安大尉(京城憲兵分隊長) 嚴父死亡の爲め六日朝山口縣玖珂郡玖珂村に歸鄕
▲松平直平子(東拓理事) 十二日午前九時五十分發列車にて東上
▲木村東拓參事(大邱在勤) 十四日朝來城の筈
▲吉田英三郎氏(東拓大邱支店長) 十三日朝大邱へ赴任
▲阿部秀太郎氏(鮮銀新任東京支店長) 九日夜大連發歸鮮(大連特電)
▲北條弥也氏(日本通信特派員) 十三日午前七時二十分發列車にて京城引揚歸東の筈

…九十五叺大豆一萬四千六百九十[illegible]七叺にして各地檢查所の取扱數量を示せば
西氷庫 …… 三、三四四 [illegible]
汶山 …… 一、五〇〇 [illegible]
…[illegible]三千七百水原郡二百三[illegible]百全羅道一萬四百安城郡二千八百等にして大豆の生產は長[illegible]大阪二萬五千叺釜山九百九十叺[illegible]郡鎭南浦二百五十叺等にして大豆[illegible]

仁川驛三月成績

三月中仁川驛取扱ひ成績は收入[illegible]百二千圓を減ぜる外貨車收入八千五百十六圓を增加し合計に於て八千二百九十五圓の減收を來[illegible]千五十九斤到着十四萬八百十六斤貨物發送三萬二千八百三十八噸到着一萬二百六噸なり（仁川）

[illegible]れに比ずれば實に三十二割餘の昂騰を示し即ち四割强の高値となりたるが今之が昨年中の平均[illegible]

職名	內地人	鮮人
大工	四、五〇〇	三、〇〇〇
指物	四、五〇〇	三、〇〇〇
建具	四、五〇〇	三、〇〇〇

夜學校卒業式

（安東縣）實業補修學校の卒業式は去る六[illegible]

米對露 代表派遣拒絶

米國は露國國情調査に關し國際聯盟委員中に代表者を出だす事を拒絶したり（華盛頓電報）

敵國人入禁期間變更

在孟買の某領事發＝敵國人の印度入國禁止期間は平和條約決定後一定の期間內となり居たる所印度政府は今年一月二十三日附官報を以て三ケ年を五ケ年に延長せし旨發表せり（東京電報）

英國議會休會

英國議會は愛蘭自治案を第三讀會に移したる後四月十二日迄休會することに決せり（倫敦電報）

憲法制定と條件意見

北京政府は王揖唐氏宛浙江督軍盧永祥氏より日支軍事協定を取消すよりも新舊國會を召集して憲法を制定する事を和議再會の條件とすべしと申し來れる件の容れらる可きや否や意見を附して返電せよと打電せりと（北京電報）

海蘭鐵借款困難

七日佛國公使が北京外交次長に語りし言に據れば目下施肇曾氏が白耳義にて商議中の海蘭鐵道借款公債は白耳義と巴里にて發行の筈なりしも兩國現下の經濟市場不況の爲め當分は見込無しと（北京電報）

李氏辭職と慰留

李烈鈞氏は廣東軍政府參謀部長を辭し上海に赴かんとする意あるより岑春煊氏は慰留に努めつゝあり（上海電報）

飛行機利用宣傳と取締

近頃飛行機を利用して各種宣傳書及び廣告紙を撒布するの風流行しつゝあり之に關しては危險の伴なふものあるも何等取締の規定なきを以て警視廳にては之れが取締令を近く制定すべく目下審議中なるが多分自動車取締令に準じ制定せらる可しと（東京電報）

證券商事合併

不日臨時株主總會開會

奉天證券及び奉天商事會社は八日重役會議を開き近く兩社合併の決議を爲せるが其條件は證券株一株に對し商事株三株を割當而して商事株に對し七十五錢當の割戻を爲すべしと右の結果兩社は近く臨時株主總會を開く可しと（奉天特電）

鮑督軍來奉不明

豫て來奉說傳へられつゝありし鮑吉林督軍は目下東支鐵道問題善後策に就き哈爾賓に滯在中なるが哈爾賓より歸京の途來奉したる顚世清氏の言に據れば該問題に就きては若干の時日を要す可ければ鮑氏の來奉期は不明なりと（奉天特電）

奉天銀行會社の增資と新設

支局 一記者

東省實業增資

昨年五月東拓支店の幹部更迭の際から增資の聲が上げられて居たが其れは何か其の時の事情が生み出した增資熱で會社自體が提唱したものではなかつたが、時は移り內容は充實した、外資も整へなければならぬ今日となつて來たから愈々增資を決行する事となり內地側と種々協議の結果現在資本金三百萬圓を五百萬圓增して八百萬圓とし舊株一株に對し新株一株四分の一を割當て殘りをプレミアム付きで公募する事となつた、其の時期は五月正確に決定しては居ないが五月末迄には新株の拂込を完了する計畫である

農工增資改稱

去る大正七年に設立した滿洲農工會社は爾來每期異狀の好成績を收め旭日昇天の有樣であつたが過般來專務古賀松二氏內地資本家と連絡を執るべく上京、奔走中大に賛同を得二月十日頃一度歸奉し增資を決定し且つ其の營業目的を變更して殖產銀行となし再び其の增資案を提げて內地に向ひ阪神地方から東京方面の關係者に付き賛同を求めつゝあるが大阪方面には非常に好人氣を以て迎へられ既に增資後に於ける重役等の選も終つたと云ふ素晴らしい男振り其の他は是こ大同小異、兎に角に多大のお土產を持つて近く歸奉の由、其內容は現在の五十萬圓を一躍一千萬圓となし進んでは資本金に供なふ債券發行の許可をも得て內地に於ける農工銀行乃至は勸業銀行體のものにしたいと云ふにある相だ何でも關東廳の諒解を得て案は既に大藏省の方へ廻つてると云ふ事であるが先づ此債券問題は後廻しとしても增資丈は近々決行されると云ふことである、

日華興業新設

資本金二千萬圓株數二十萬株の內內地筋に大阪の七大銀行によりて作られたるシンジケート及び東京の其等によりて尤も有力なる後援助力の下に十四萬株は既に其方へ註文濟み、殘餘の六萬株中滿洲へ四萬株、二萬株は內地滿洲朝鮮其他で一般公募の筈興業資金に苦しむ滿洲としては是非なくてならぬ銀行だと云ふので關東廳でも非常な歡迎を受け進んでは年八分の利子補給も默はぬとさへ云はれ申請は出すが早いか大藏省へ有力なる意見を附して廻送された、愈々許可となつた曉にはプレミアムは正に五十圓なるべしと云はれてるのが此の日華興業銀行である四月早々に許可がある筈であつたがまだ其の事を聞かぬ、創立委員には夏秋龜一氏を筆頭に奉天では手塚安彥氏藤田九一郎氏一世の手腕家と云はれてる守山叶虹氏が顧問格として控へてるから早晚許可は來る見事に創立されるのは保證付、夫れで早や頭取も前大藏省銀行局長の高橋氏專務は奉天の某大銀行支店長報酬は幾らとまで相場は極まつてるとの事で株の申込みも奉天丈けで既に三十二倍もあつたとて大評判

其他の諸會社

其の外には奉天實業株式會社とか滿蒙實業株式會社乃至錢鈔信託會社とかがある外例の滿洲勸業株式會社は其まゝである、兎に角に五六月にかけては又復いろいろの會社が盛んに生れたり增資されたりする事であらう

安信市場取引改善の急

顧客の不利 今の儘では

安信市場では每日數千株の取引が行はれてゐるが賣買上一大缺陷の存する事は疑ひない處である每日生れる公定値段の如き實に不安心なものでそれが實際の公定値段でなく只當先限ともに立會最初の出來値を寄りとし最後の出來値を止めとして發表せるので完全なる公定相場を發表せざる爲め素人筋を迷はす事尠くないから兎角一體同所の賣買の仕方は一寸ザラ場見たやうなもので仲買人が一口々々に賣又は買ふのであるから一仲買人で幾通りも高く或は安く賣買される從つて客筋から云ふと公定値段によらず實に隱れたる値段で賣買される譯でこの位不安心な且つ危險なる取引はあるまい仲買人の某は危險だから又面白味もあると云ふが如何に株相場が安全にして高尚な賣買であるとはいへそれほど仲買人に信賴する事は誰も出來まい己而ならず株の賣買單位建株は十株であるにも拘はらず五十株以下の端株は相手がないと云ふ理由で取合はぬが之も實際から謂へば仲買人の連帶責任である兎に角現在の取引法は仲買人に取りては最も有利で肝腎の客側は此上なき不利益であるから公所當事者も早晚是非完全な公定値段に依つて賣買を行ふと同時に端株の取扱ひをなさしめる筈だと云つてあるが此際改善する事は焦眉の急務であらう（安東縣）

慘澹たる大連株界

取引所遂に立會を停止

大連株界の恐慌は遂に來れり八日前場に於て取引所株は八十圓臺より一氣に五十圓臺に暴落し之に伴ひ滿洲地株何れも大崩落となり市場の混亂恐慌名狀すべからず後場より立會を停止せるが取引所株は遂に噂の如く四十圓臺を割るに至るべく暴落砂糖綿絲布等取引所亦閑散仲買人中近く閉店の止む無きに至るもの少からざるべし果して此の頹勢を挽回し得べきや甚だ疑はしく恢復當分見込みなしとの觀察の下に一般賣人氣盛んにして各地株の如き信託會社に擔保の儘投げ出すもの甚だ多く此れが整理を爲すに於ては新設會社の大部分は倒壞の悲境に陷るに至るべしと（大連）

江原麥作狀況

發育申分無し

江原道に於ける本年の麥作狀況は例年に比し冬期中四尺以上の降雪ありしも比較的溫暖にて凍寒の被害少く尚本年も天候溫暖の爲め發育良好にして草莖の伸長株間の分蘗共に申分なく今後の天候さへ適順なるを得ば前年に比し二割の增穫てふ例年になき豐作と豫想せらると（春川）

財界閑話

事變續出の反動として大連財界の金融逼迫は甚だしい▲その救濟資金として一千萬圓の放出要望を商業會議所より鮮銀にやつてゐるが鮮銀としてもオイソレと出す譯にも行かぬ▲乃で大連の一新聞などは大田理事に矛鋒を向け野郎呼ばはりをしてゐる▲大田君は由來神經質の人だが野郎呼ばはりは癪に障つてゐよう▲救濟と云へば大阪の七銀行の增田ビルブローカー整理保障は思ひ切つてゐる▲何程でも要るだけ日銀から出して貰はうと云ふのだこんな例は日本に未曾有外國にも餘りあるまい▲大抵救濟資金と云ふものは最高額を制限する事となつてゐる▲唯斯樣な新例を開かねばならなくなつたのは餘り名譽とはいへぬ▲當地某大商店に入つた情報によると東京の財界は餘程わるいらしい▲到底上半期中には金融緩和の望みなしとある▲から手酷く來てはその反撥は中々困難だらう

腦病と神經衰弱奇藥

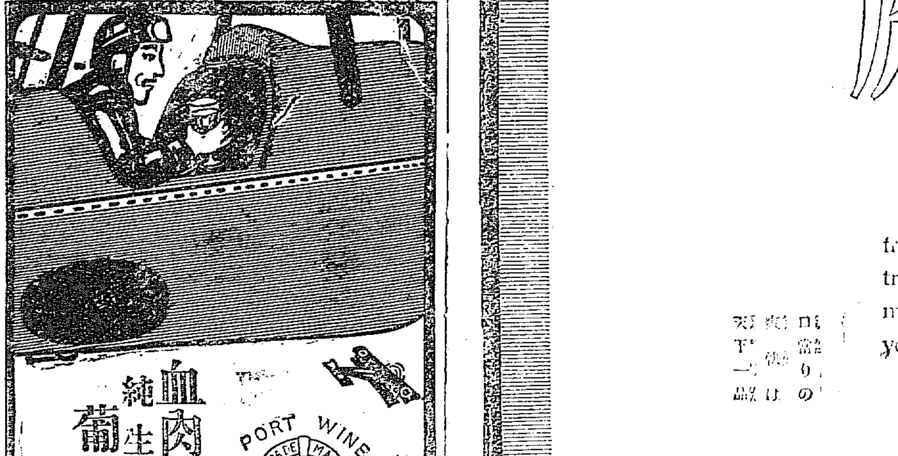
青山腦病院長處方にて一切の腦病頭痛く時々痛み眩暈し嘔吐あり上逆し通じなく事務に倦怠、不眠、根氣續かず、安眠出來ず、惡夢に襲はれ顏色青く物に驚き

記憶力缺乏と元氣衰へ病勢進みて中風となるとあり本劑は右の如き諸症に最も適當して腦神經を强壯ならしむる唯一の良劑なり 正價二十五錢、五十錢、一圓、十日分一圓、廿一日分二圓、送料八錢

腦に故障あるは出世の妨げ速かに腦丸服用して成功を期し國家人道の爲め盡されん事を

東京市神田區花房町 大阪東區道修町支店

本舖 山崎帝國堂



これだこれだ強健の元素は

血肉と元氣を增す

純生粹醫藥用葡萄酒

ブイ印 ポートワイン

PORT WINE TRADE MARK BUOY

代理店 本嘉納支店

CLUB' TOOTH POWDER

クラブ齒磨

They like its keen, fresh taste. A week's trial should suffice to make Club Tooth Powder your favorite.

生の歡びと新しい緊張を心ゆくばかり味つて下さい……朝と食後のクラブ齒磨に依ても！

家庭欄

結婚に對する母親の希望 〔六〕
三角錫子女史談

斯ふした樣な問題は是非とも娘には或る點迄敎へて置かなければならない事でございますが扨て如何にして是等の問題を敎ゐるかといふ事が先づ甚だ難しいのでございます是等の問題に就きましては母親たるものが嚴格にそして愼重に敎へてやらなければならないといふ事は私等も夙より心付かぬ事ではございませんがイザ其場になりますれば甚だ

躊躇せずに ゐられないのでございますそして若しも人が娘に對してこんな事をでも浮世話に紛らして話してでもゐるのを耳にしました瞬間には寶玉に瑕でも付けられた樣な感じがいたすのでございますそれから又人が娘に對して面白い話をしてゐるそして娘はさもお可笑さうに笑つてゐるといふ樣な場合にも私は『若しや娘は母にかくれて人の處に

面白い話を 聞きに行くといふ樣な事を思つてゐるのではないかしら、』と考慮して身を慄ひする程迄に恐怖の念が湧くのでございます然し乍ら是れよりももつと〳〵恐ろしいものは誘惑といふものでございます娘が『此人なれば大丈夫』と心を許して打ちとけてゐる異性の人の

誘惑を知らず〳〵 の内に受けはしないかしら、といふ樣な不安即ち心配が其第一番に推すべきものでございます愛といふものは決して悪い事とは思つてはゐないのでございますが其の愛といふものゝ一歩を誤つたならばそれこそ重大なる醜惡となる事を恐れる次第でございますそこで私は娘等に對しまして恁ういふ事を言つてゐるのでございます『若しも

見ず知らず の人々から手紙が來たならば其の手紙は決して爲めになる手紙ではないそれでそんな手紙は開封しない内にお母さんにお見せなさいそれから返事の爲し難い樣な時に遭遇したならば必ず母に御相談をなさい、若しも相談もしないで勝手に返事をする樣な事があつたならばその時は人に承認をしたものと認められても仕方のないことを自覺しなければなりません』といふ樣な事なのでございます然し是れは

卽ち受身の 方でございまして有情の人間ですもの必ずしも受身に計りゐるべき筈のものでもございませんでせう、さうして見ましたならば今度は自分よりして心の起る事をも豫防しなければなりません其の時には如何に致せばよいのでございませうか(東京支局)

大邱に妓生學校
近く實現されん

現在大邱に於る妓生は **二百餘名** を算し居れるが彼等は從來自宅にありて營業したる爲め其筋の取締上勘からず不便なるのみならず時には不良少年の集合場ともなり又良青年を惡化せしむる等不都合のこと屢々あるを以て今回福田大邱署長は妓生の統一をなして從來の惡弊を打破すべく計劃し一方營業者にも示達する處ありて愈々實現することゝなれり之れが内容は **妓生置屋** を設けて妓生の起居は總て置屋内とし置屋の外自宅營業を禁止して一切は料理屋に於て爲さしめ事務所を建設して晝間は毎日藝の練習を行はしむるものなるが既に家屋の建築に著手し竣れば近く完成を見るべく完成の上は直ちに實行せしめ更に將來此れが擴張をなして **妓生學校** とし平壤のそれと同樣藝の練習を爲さしめ尚ほ内地人敎師を招聘して日常必要の學科をも修得せしむべしと(大邱)

海外へ、海外へ 音樂家續々旅立つ
信時音樂學校敎授を先頭に——獨唱家の谷田部氏——獨逸入する山田耕作氏——米國へは佐藤氏夫妻と岩田さと子孃——世界を旅行する小松氏

世界戰爭の爲め音樂家の外遊が杜絶れてゐたが平和の鐘が響き渡ると共に再び遊學者が多くなつた東京音樂學校敎授信時潔氏は此程作曲學及ピアノ研究の爲め瑞西に向け出發したが近く獨唱家谷田部順吉氏は歐羅巴各地に **聲樂修養** をする事となり山田耕作氏も樂劇協會を創立する爲め此種事業の視察旁々オーケストラ用樂器仕込みの用務を帶び獨逸へ出張する其れに一昨年以來其機會を俟たれてゐたヴァイオリンの名手佐藤謙三氏は節子夫人を携へ米國の樂況見學の爲め近く渡米する筈で先づ其の費用の一部を得る目的で關西地方を旅行の途に就く計畫がある此外 **手初めに** 全國音樂行脚を試みて學習院敎授小松耕輔氏も來る九月獨佛伊各國に專ら作曲術研究に出掛ける事に決し佛都でコンサートを開き近作に係る『お染久松』を上場し巴里樂壇をアツと言はせる趣向で五月中旬に大々的留別音樂會を帝劇で開催すると云ふし人氣者の岩田さと子孃も近く結婚式を擧げた上良人と共に新婚旅行を兼ねて渡米するさうである

ブ氏兄弟近く入城
不逞者不穩

在北京の米國萬國基督敎青年會總務ブロックマン氏並に京城基督敎青年會總務ブロックマン氏の兄弟は來る十四日頃帶同入城する由なるが宗敎的色彩の下に何ごとをか爲さんとしつゝある不逞者は兩氏入城を待つて某計畫を遂行するらしく其筋にては極力嚴重に警戒中なりと

學生界 (投稿歡迎)
鮮人初等敎育に就いて
京城 金生

内地人の初等敎育は月に日に改善され初等敎育の實蹟を揚げつゝあるに鮮人初等敎育は如何全く内地人の夫と比べて雲泥の差があるではないか。普通學校の現狀を見よ校舍は腐朽し設備は不整頓加ふるに收容力の大不足は如何。斯くの如き初等敎育に依つて敎育さるる我々同胞の將來は寒心に堪へない我々は日一日と文化の潮流から退步して行くより他はない此現狀は誰の責任か。勿論當局者の指導が最良でなかつた結果にも依らうが此最大原因は我々鮮人同胞の初等敎育に對する無自覺に在る今日我々の一部では朝鮮獨立を夢想したり或は朝鮮自治を要求したりしてゐるが萬々一我々が獨立し得たとして我々は如何に朝鮮を統治して行くべきであらう幸に今日は有識具眼の士が居るとして統治が出來たとしても我々の後嗣者は如何であらうか。全く獨立とか自治とかは空中樓閣も甚だしきものである。我々は獨立よりも自治よりも朝鮮の民族として内容の充實が必要ではある、言を換へて云へば初等敎育の向上改善に從つて民族全般の文化の進造が最大急務である。内地人は組織し初等敎育の振興を期してゐる大正九年度では約七十萬圓も此費途に投さうと云ふ計畫らしい僅か五萬足らずの内地人でさへ此だけの自覺と此負擔とを實行して行くではないか。廿五萬の鮮人中我々と同志の人が無いであらう京城在住の鮮人廿五萬が内地五萬に對して匹敵し得ない間は到底朝鮮の自由自治等は出來難い問題であらう。我は此京城是非共鮮人學校組合の設立は最大急務であると更に學校組合設立が出來なければ當局で貫いたと思ふ今日京城の我々鮮人同胞子弟で普通學校に入り得たものは僅かに三分の一に過ぎないではないか更に普通學校規則改正の結果大正十年には五年生が出來るさすれば如何に之を收容するか。我は繰返して鮮人學校組合の設立を希ふのである。

附記。全く同感です當局でも御說のような方針らしいので此際是非とも鮮人學校組合を新設したいものです(學生界係)

今日の晴を 何處へ

福岡工業博覽會 見物記(五)

博覽會見物の順として先づ第一會場から片付ける。福岡縣物産陳列館橫に設けられし博に通ずる萬歲旋門を潛ると右側數丁に亘り博覽會に相應しい色彩を放つて居る。それに沿うて **一直線** に行くと大きな白堊建築物の前に出る即ち夫が第一會場で正門には第一會場と大きく印されてある。正門を入ると其處に模型美人化粧の數があつて其上の世界球には平和の女神が嚠喨たる音樂につれて靜かに廻轉し觀覽氣分を唆つて居る。其處から右へ曲ると化學館で『各種產業の原動力たる電氣の應用に至つては本會の大に特色を發揮し興味と實益を與ふ』と標榜ある丈けあつて **電氣に** 關する器具機械が網羅されて居る。同館で人眼を惹くのは橫濱電線の店で普通人の見たのでは何事の感興も湧かない各種電線が橫濱市街の大パノラマを背景として巧に陳列され電燈の明滅變色等によつて一層引立たせて居る陳列法のいゝのには感心させられる。お隣の古河商事、九州電線等の出品も美しいが住友伸銅所の各種銅管鉛管は **大規模** を思はせる。其つい前に松風工業の化學應用磁器類が模型電神や狸や人間を應用して其使ひ分けから力を示されて居るのも面白い。其他五十五ケ所から出品された百凡電氣器具機械類は其効力の偉大さを思はせると同時に人間の智識が何處迄進むものかを驚異せずには居られない。(關門一記者)

花時の「お辨當」

春は誰しも逍遙せる時であるからあつさりしたもの・がお辨當として宜しい。先づ米一升に水一升一合で飯を炊き酢一合五勺と砂糖卅匁鹽少量を飯の熱い時分に混ぜて重詰か折詰めにしますそれから海苔の短冊切り、錦絲卵、生身の魚を細く切り鹽と酢に浸して絞つたもの、蕗と三葉などを細かに刻みてその上に綺麗にかけます猶酒の肴として烏賊と獨活とを短冊切りにしてザツト茹で次に味噌三十匁木の芽五匁酢五勺と共に擂り鉢で摺り混ぜ裏ごしゝて烏賊と獨活の木の芽和を添へます菜物として烏賊を普通に細かく切りて煮出しその汁七勺醤油三勺砂糖十匁を混じ煮立たして烏賊を煮る次にその殘りの汁で獨活を一寸程に切り煮汁のつまるまで煮ますこれでお花見辨當の用意は結構であります

謹告
突然要件出來本日ヨリ貳週間休院
四月六日
龍山 松村醫院

夜の蜘蛛 (一四〇)
江見水蔭

龍子の行方が知れなく成つたので、母の延女は殆んど狂するばかりに立騷いだ。

榎宮翁と濱大學生との處へも其事を速達郵便で知らして遣つたが、明くる朝でなければ何方へも屆かなかつた。

『實に奇怪極る事件ですなア』と眞先に驅け附けて來た濱大學生が、延女の顏を見ると激した口調で然う云つた。

其所へ榎宮翁も來て、これも一方成らず心配してゐる。

『どういふ譯ぢやか、一向見當が附かんわい』

途方に暮れてゐる處へ、慌たしく日立亘が驅附けて來た。

『龍子さんの行方が分かりましたか』

入つて來ると突然の言葉であつた。

それは此方から聽きたい處なのだ。

祕密通信社長の手腕を以てしても、それが分らぬ位だから、素人に手安く知れる筈が無い。

淀子も亦昨夜搜索に向つたのだから、其方の消息が如何だらうかと、先づ電話を水上伯邸へ掛ける事にして、日立が外へ出て行つた。

少時して歸つて來た。

『淀子さんは昨夜から歸らないさうです。大方徹夜で搜索を續けてゐるのでせう。今に此處へ吉報を齎して來られるかも知れません』と日立は樂觀してゐる。

その淀子は昨夜から水上邸に監禁されてゐる事は、誰しも知り樣がないのだ。

『何しろ、斯うして空しく此處に過ごしたツて仕樣が有りませんから、我々は矢張り奔走して見なければ成らないです。此處を本部にして、時々報告に戾つて來る事にして、思ひ〳〵に散りませう。私の社の者も皆それ〴〵活動してゐるのですが…』

然う云つて日立は早速飛出して去つた。

榎宮翁は老體でもあり、格別心當りと云つて無いので、留守師團長といふ役廻り。延女の相談相手として留まる事にした。

濱大學生は心當りが有らうが有るまいが、根限り諸方を當つて見る勇氣を以て出て行つた。

つまり其日は少しも手掛りを得ずに終つた。

其明くる日も失敗に終つた。

三日目の朝、三人が北條家で落合つて、失望の太息を吐き合つてゐる處へ、祕密通信社の一人が走つて來た。

『社長！お喜び下さい。手掛が有りました！』

『むッ、手掛が有つた？』

『或る自動車屋の運轉手を私は捕へました。其奴には恩の著せてある奴なんで、それを遣つて探偵さしてゐると、有樂町のエヌエム自動車商會の運轉手で、或男に頼まれて少女を一人誘拐つて井の頭附近まで走つたといふ事が分りました』

『それだッ』

『元獨逸人の別莊で、其後成金の某が買つたのが、此奴も失敗で、今度家に成つてる空屋が有るさうです。井の頭まで行けば直分りますさうで…』

『それなら知つてる〳〵』

『其所の別莊番の老爺は、泥銀と云つて、泥棒の銀行を意味するといふ惡い奴なんです。其奴も同類で、少女を隱してゐる筈だ。併し其少女が今まで安全だか如何だか、保證は出來ぬといふのでした』

『や、御苦勞々々。然う分つたら一時も早く、さア之れから自動車で馳け付けやう。僕一人では心細い。濱さんも來て下さい』

『勿論です！』

鯛ちり よせ鍋 權平庵
今般第一種料理店として認可相成候間一層勉勵調理仕候
京城本町五丁目 電話貳貳參七

日報詞苑
亭を圍みて 短歌會小集
小葩

瑞興からはる〴〵竹内菜子さんが來られたのを機會として、三日正午から龍山小葩莊にて短歌會小集を開きました。しめやかな春雨が柳の芽に注ぐ日でした。思ひ〳〵樂しい語に時の移るをさへ忘れました。十二名集る筈でしたが、なみ子外二人はつひに姿も見せませんでした。席上卓を圍みながら題を探つて左の歌を得ました。吐史は遅れて來た爲め又ふみは接待役に當つた爲め作りませんでした。南木しげるが滿洲に行くから記念にと君に寄せ書を强ひたのも懐かしみを添へました。(三日夜)

木 修
しばし待つ應接室の窓越しにさびしく街の並木見て居り

山 あづさ
峰の樹々葉鳴りひそやかにやうやくに暮るゝと見れば雨ふれりけり
小松山朝な早けみ雉子うつと銃をさゝげて過ぎりけるかも
草枯れの山に啼けるは山雀か夕べを居ればひそ〳〵と啼すも

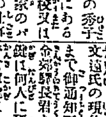
人 しける
發日が過ぎ春すら寒みこの國の節は出でて知うちかへすも

傘 ねふ子
さもしきはゆきゝの人によるの店より眺めけるかな
向つ家のはき物店のがらす戸に蛇の目うつれり春の朝雨
故鄕の人皆戀し新らしき傘のにほひを旅に嗅ぐ朝

雨 ゆう子
かが心行ちゆくこそく思ほへて雨や愛しと友に文する

雨 しづ子
焦燥と犧牲となり死する日の來よと願ひぬ春雨の夜
身も魂も世の暗闇に沈みゆくものにうみたる春雨の夜

柳 小葩
み佛とさゝやきかさもひそやかに心にそゝぐ春の雨かな
舖石にバーの灯火にちみつゝ柳に白し春の夜の雨
なつかしき思ひほのかに湧き來り柳の雨を見入る朝かな



▲飛行家志望の秀子氏へ 現今日本にある五六の飛行學校又は練習所は飛行家の卵を養成するための狀態なので、確實なる處は勿論無なりと女子でも入れます 敎授料は普通一ヶ月百圓(卒業成科は二百圓)で修業迄は半貫一ヶ年はかゝる山(規則書は六ヶ月もあるも)です卒業後は就職の方法はありません自分で飛行機一臺所有して各地で興行するか練習所を開くかしなければなりません、それには最低五千圓の飛行機代(やつと飛び得る)と中學卒業以上の頭が必要です(數學英語)が讀めて機を改良して行く位の英語の力が必要です事實その位の力がなくては乘る事も作る事も出來ません不明の事は何んでも聞合せます「エッチオー生」▲惡性流行の時に黃金町二丁目百五十何番地油製造所の鮮人宅にはタキカラの炭を往來へ持出しますから風の節には通行人の迷惑を來しますから御規則通りに御施行願ます(通行人)▲元慶尚北道永川郡 文道氏の現住所御存知の方は本欄まで御通知下さい(親友生)▲京城驛の會驛長君より手荷物は一時保管倉庫の保管所組は一驛長が保管する者な鍵は何人に預け行き候や大切なる保管倉庫へ鍵を保管させすべき者なるや又粟一貨車位ひ保管倉庫に預けたる荷主へ鍵を保管致さすべき者なるや一應本紙讀者諸君にて御回答相成り度待ち居り候也(御伺生)

次回小說豫告

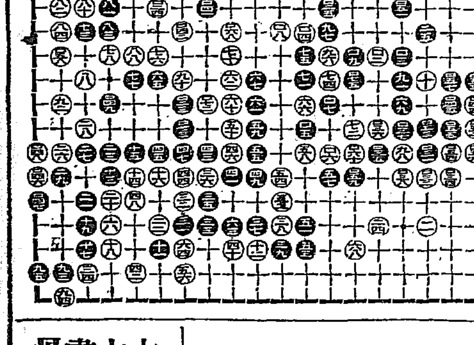
小說「夜の蜘蛛」は名殘惜しくも不日終結を告ぐることゝなりました 次回は左の小說を掲げます

劍舞
碧瑠璃園

婦人問題のやかましき世に、純日本式の婦人を中心とせる小說を著述して、讀者諸君に見らんとする作者の用意を御諒察下すつたら結構です、何れの世、何れの世界へ行つても、日は紅く、月は白く、水は冷たく、火は熱いに極まつて居ます。劍舞は日本婦人の踏んで行く道の上に生起らうとする葛藤を對するのが目的です。誠實の力で動かぬものはありません、誠は日月です、火です、鐵です、何物に向つても無限の力を出します、どうか御愛讀下さい、一同は一同と進んで行く中に無限の力が出て來ます。其無限の力を持つた者が此の小說の主人公です。

東京六華會 青年棋客 敗退棋局 (第一回の十二)
大正八年三月十八日
先 向井一男(初段)
村田 一(初段)

一六六 へ五
一六七 ち五
一六八 ろ八
一六九 ろ二
一七〇 を二
一七一 ぬ二
一七二 を十一
一七三 わ十二
一七四 わ三
一七五 へ十
一七六 よ一
一七七 た二
一七八 た一
一七九 れ一
一八〇 か一



小川の水も溫む麗な春の日
四月十一日(日曜日)十二日の二日間
優美で奥床しい 銘仙新柄デー
並に時價三割以上の格安品五百反限り提供
總督府(係)遞信局 購買組合
總督府各課 消防隊 指定店
合資會社 京城日報社代理部
▲購買傳票御持參無之候間ドシ〳〵御利用願上候

郵船上陸客
己、前山はる、野中まつ、池部は原榮六、福光定次郎、稻垣安藏、す、左藤丈太郎、安東武旭、前田渡邊光巳、西村とみ、原田みし、[illegible]
九日夜入港黄海丸[illegible]小山定雄、尹正殷(高田慶)[illegible]
[illegible]

會員募集
實用英語夜學會
新學期は來る十二日より開始
毎週月火木曜日午後七時半より外人敎師出張敎授
旭町二丁目メソヂスト敎會内(電話二五六五番)

謹告
私儀今般東京小石川區江戸川町拾壹番地齒科ドクトル中村正修先生ノ後ヲ引續キ經營致候事ニ相成候ニ就テハ來ル四月十二日午後七時當地出發仕候永年御眷顧ヲ忝フシ一々拜趨御禮申上候筈ノ處倉卒の際乍略儀以紙上御挨拶申上候
注連内堅石
同 榮子

本邦創始 製圖家養成講習會
東京市京橋區南傳馬町二丁目 通信工業學校

五月人形
四月十二日ヨリ賣出し仕候
京城本町二丁目
松菊屋小間物店

登錄商標
(製造能力)理髪器具雑貨化粧品卸問屋
日本理髪器株式會社
(東洋第一)東京市淺草區[illegible]町一丁目

煉瓦値段廣告
壹等品 參拾六圓 煉瓦工場渡
貳等品 參拾五圓 右同
參等品 參拾四圓 右同
右ノ通協定致候間此段廣告候也
但特等燒過品ハ品薄ニ付隨時卑價御相談可申上候
大正九年四月十日
朝鮮窯業株式會社
京城窯業株式會社

御祝 御赤飯 御誂 御婚禮 御事引菓子 佛事用
京城本町 大和軒
電話四八九 振替京城二〇三番

製紙機械專門製作
最近納入先營業課目
近江板紙株式會社 日本製紙株式會社 石川製紙株式會社 東洋製紙株式會社 浪速製紙株式會社 加古川製紙株式會社 播磨製紙株式會社 石見製紙株式會社 三池製紙株式會社
製紙機械 硝子機械 汽鑵 其他一般諸機械 鑄物 月産額五萬貫
大阪市北區西野田 中川鐵工所
電話土佐堀長一八五三番 一二五二八番

古書畫骨董著物
今般私義上記營業仕候間何卒不相變御引立の程偏に御願申上候 何品に依らず精々高値に頂戴可仕候 御不用品は何品に不拘御一報被下度早速參上御用命に相應じ可申候
岩井惣兵衛
(仁川[illegible]町八坂寫眞館横)

[illegible]一〇名　木村健一、同[illegible]、同彦四郎、[illegible]市村朗、矢澤良一、安東勝太郎、水谷久一、外人一名　二等(六一名)　今井百之助、同けい、内藤克き、同隆、石村保三郎、前田一(一名)[illegible]むら子、水落[illegible]、同はな[illegible]さわ、佐藤はる、同はつ、深江司、冲中泰利、李龍淳、丸井松葉、[illegible]池たつ、水野辻郎、同文子、[illegible]玉置[illegible]、太田わき[illegible]畑静平、青田六之助、西脇俊治、河野秀次郎、香取勝三、内山石松、青木宗一、竹下丑太、松井宗一、[illegible]郷安立、磯内豊太郎　三等(五九[illegible])上谷きみ、稗田まさよ、[illegible]口ふさ、[illegible]廣田松三郎、潤句匪三、坂井信藏、加藤晴秀、見義卯太郎、花井作太郎、眞弓忠、土膝鐵三郎、兵藤昌輝、竹内吉壽、中澤か投、

[illegible]楊州郡[illegible]月[illegible]五九九番地[illegible]高陽郡[illegible]面[illegible]文珠[illegible]南[illegible]無職前科六犯權興吉(三[illegible])本籍不詳現住京城府公晄洞四一番地宮民無職前科四犯全允基(三[illegible])と[illegible]庵と言へる寺院に到り住持の寢室に闖入し趙京先外[illegible]哲客人崔慶仁の三名を亂打し[illegible]十六錢及び[illegible]に所持せる[illegible]廣木上下二着外廿八點時價百九圓に相當せる物品を强奪逃走し三月十四日再び文珠庵を襲ひ金[illegible]

府内天然痘　九日身病は檢疫局に[illegible]明治町一丁目三三番地雜行商吉川登三郎(三[illegible])南山町二丁目三五番地渡部[illegible]

お寺と教會
▲淨土宗日曜學校(本町三ノ二十一)[illegible]日午前十時より赤卯大會開催お話會餘興等を催すべし
▲京城組合教會(南米倉町)十一日午前十時『エルサレム樓上の百二十人』古木牧師午後八時『富める者よ』大山時雄君の講演あり
[illegible]日[illegible]十時半[illegible]『超越主義徹底主[illegible]』吉川文太郎氏の講演あり

朝鮮にも來る
米國議員團の觀光
日本には旅館がないので 一行三百名近くが 汽船を旅館にする

此春加奈陀からお花見に來る筈であつた二百名の商業團は便船ホテルがない爲に中止となつたが一方百餘名の米國下院議員は家族同伴で約三百名近くの同勢となりベネチユラ號を借切つて來月七日桑港出發布哇に四日日本に四日支那朝鮮比島ガム島等に各四日宛滯在の豫定で觀光に來る筈である處が日本には一時に三百名を容れる旅館がない爲に乘つて來る船を旅館にして短日陸上を見物し

日本の旅館 の御厄介にはならぬと云ふ意氣込であるジアパン。ツーリストの猪股主事は語る『米國下院議員だから日本の代議士が一人宛引受けてくれれば納まるがこれも總選擧騷ぎで迚も急の事にはならぬ倫敦でも近頃は日本の様にホテルが不足でテームス河に軍艦を浮かべて

旅館に代用 してゐる用だ船室も外國航路は九月迄は全部豫約切れだといふ位だから折角のお花見も甕し様が無い』と語り座にある滿鐵顧問のムレット、メリツク氏は『此の状態では船を旅館に使用するより外に方法がない例へば横濱から

築地に廻航 し次は熱田、鳥羽から大阪と云ふ順序で二百名許り收容する船を水上旅館として日本の沿岸を廻航することして一人一日廿圓の料金を取れば百人の客で一日の收入二千圓

一月六萬圓 の收入となるから充分利益が見られる筈である』と語つた(東京)

櫻の蕾が　ダイブふくらんだ

口提督の幕下に 時めいた鮮人將校
除秀弘大尉の亡命
過激派の手からのがれて 故國懷かしさから京城へ

在露の鮮人中には露國に歸化して露國軍人と爲つてゐる者が尠くない相であるがロザノフ提督の麾下にも鮮人で露國に歸化した

二等大尉 ハベル、バラロウ、ウイツチシガイ鮮名は除秀弘(三八)と云ふ鮮人將校が居た此ハベル大尉もロザノフ提督時代にはスラウカレヤ守備隊附の士官として佩劍厳めしく隨分時めいてゐたが本年一月下旬の露國政變でロザノフ提督の失脚と共に恐るべき

過激派の 殘虐な手から亡命し同僚の露國將校と共に間島地方に世を忍んでゐたが露國は過激派のものとなつてしまつたので意を決して故山に休養する考へで濟津を經て去る六日午後七時元山より入城し府内南大門通り五丁目京城旅館に投宿し

久方振り の故郷懷しさグツと腰を落着け八日には府内都染洞三下宿屋金興元方に行李を解いた相である。ハベル大尉に就いては當局も種々調査したらしいが勿論過激派化したものではなく全く故山に休養するのであつてより外に餘念は無いのであるとか

王世子へ獻上のインキ壺

京城商業會議所より王世子御婚儀の御祝品として獻上すべきインキ壺は目下美術品製作所にて製作中なるが王世子御渡鮮の折に獻上すべしと

龍山歩兵聯隊 兵營解放
軍旗祭の日

龍山歩兵第七十八同第七十九兩聯隊にては軍旗拜受記念日近づきたるを以て各委員は着々準備中なるが歩兵第七十九聯隊にては午前十時より軍旗式典開始營庭に於て軍旗に對する莊重なる分列式を擧行し午前十一時より開宴午後よりは内鮮人を問はず一般に兵營を解放して縱覽に供すべく猶午後一時よりは營庭に於て武技擊劍體操相撲の外兵士の無邪氣にして勇壯なる運動會を催すべしと又歩兵第七十八聯隊にては午前中兵士の運動會武技を催し正午より軍旗式典開始午後一時より祝宴を開く由にて茲も一般に兵營を解放し見學に供すべしと又兩聯隊にては各中隊長指揮の下に陣營具を以て奇想天外より落つ作り物を中隊毎に設け來賓並びに一般見物を驚かす計畫なり

神近市子起訴されん
八日檢事局に召喚さる

神近市子は八日東京地方裁判所檢事局に召喚せられ秋山檢事の取調べを受けたるが右は雜誌新小説三月號に執筆せる『クロポトキンに會つた青年の話しを聞く』が安寧秩序を亂すものとして取調べられたるものにて近く起訴さるゝに至るべし(東京電報)

一刀流の 劍客
荒木師範來城
日鮮融和の一致點を 武士道に見出さん

板垣老伯を會長に齋藤總督大隈侯を名譽顧問とせる日本[illegible]武會は東都牛込に本部を置き樞要其他に支部を置いて武士道の精華と云ふべき武道の研鑽志氣の振作を圖りつゝあるが今回同會を代表し劍道師範荒木樂山氏武道奬勵擴張の爲渡鮮し目下南大門驛前笑福旅館に滯在中である同行中には門弟兩名もあり内地人に對する斯道の奬勵指導と共に我鮮人同胞に對しても斯道の一致點を我が武士道に見出さんと意氣込みなりと云ふ

佛務皇帝 逮捕さる
木浦監獄にて服役

濟州島に於て佛務皇帝と稱し部下七百名を率ゐ騷擾せる金蓮日(三二)は木浦支廳にて缺席裁判を受け懲役十年の儘行方不明の處去る三月歸島せる際逮捕され今回木浦分監にて服罪せり(光州)

輸城羅南間鐵道の 軌道に爆彈
列車之に觸れて爆發す
不逞鮮人の行爲か 幸ひ列車にも乘客にも異狀なし

輸城羅南間鐵道油坂軌道接續點に於てダイナマイトを裝置したる者あり八日午前清津發列車が羅南北方約二里油坂附近に差蒐るや

列車は忽ち是に 觸れて爆發したるも列車並に乘客には何等の故障なし該ダイナマイトは布に包みたる小量の櫻印ダイナマイトをレールの繼目に裝置したるものにして其目的は未だ判明せざるも列車の轉覆を企圖せし

不逞鮮人の行爲 にあらざるか附近鮮人は孤獲りに用ゐたるものなるべしと云ふ者あれど怪しき點尠からず目下嚴重調査中(羅南特電)

又某所には該列車は **軍用列車にて將校以下二百數十名搭乘しゐたりとの入電** あるも陸軍當局は列車がダイナマイトに觸れたるも何等故障無しとの入電ありたるのみにて軍用列車との報告は無し軍用列車ならば必ず報告ある筈なれば普通列車なるべしと聲明せり

確定の豫算額
六十三萬九十餘圓
京城の學校組合費は 前年より十六萬八千餘圓の增加

京城學校組合豫算は去月二十七日から會議を開き本月九日に至り漸く終了したるが其間或時は夜も十一時に及ぶ事あり理事者並に組合議員が

連日熱心に 優議した態度は推奬に價する。當初の豫算案には約七十一萬圓の金額が計上されてあつたが二三變更修正の箇所があつて確定した豫算額は實に六十三萬九千七百六十圓前年度に比して十六萬八千七百三十七圓也の增加を示した右に就き三浦内務主任は語る、

『議案第一號から第十四號に至る十四項中二號三號を撤回し他は全部通過可決しましたが四號の女子技藝學校の

補助の件は 國費及地方費の補助をも要求したき希望も出で第五號の組合戸別割賦課額表改正の件は三十九等を削除し三十七等の三百二十圓以上三百五十圓以下の所得ある者を最低と止めて賦課する事になりました、組合豫算中注意の焦點となつて居た高等女學校問題は當初元町小學校々舍を假りに充當する豫定でありましたが幸に土地調査局の官舎を借入れる事を得ましたので

最初計上し た約三萬圓を節減する事を得、又女學校運動場擴張は現在校舎の位置が好適と云ふ譯ではなく將來適當の箇所に移轉說も出て修正しましたので此費目も削除されました。俸給令改正案は臨時手當を本俸に繰入れ更に增額をし組合吏員の優遇を圖る事になりました歳出入に於ては大體の均衡を得た積りで居りますが

歳出臨時部 に於て十萬八千九百七十六圓の補助は四萬四千八百六十八圓の增加で戸別割賦課が二十一萬餘圓から一躍四十五萬四千餘圓に增加したのは約七八割の增加に當つて居ます。此外中等程度の實業學校設置に關する建議案も出ました』と云々

貞女の烈心……
奇瑞を顯はす
無名指を切つた手斧の上に 不思議にも筍が

江原道三陟郡近徳面柯里金基賢は去る二月はじめより流行性感冒に罹り日に〳〵危篤に陷り同月二十四日にはもはや前途に怖ろしい死あるのみとなりしが同人の妻朴基成(二一)は夫が

發病以來 徹夜を分たず專心看護に盡せし甲斐もなく此の有様に悲嘆の涙遣る瀬なく何とかして今一度び蘇生させたいとの熱心抑さへ難く窃かに夫の傍をはなれ傍へ聞く我無名指を切斷して流るゝ血潮を病夫にすゝめんと雄々しくも手斧を執りて我と我が左手

無名指を 切斷し淋漓として流るゝ血潮を夫に飲ましめたるも天命如何ともいたし難く既に危く見ねしより再び一節を切斷したるが、斯く迄の貞烈心も其の効なく夫は遂に死亡しその後を慕ひて自殺を企てしを父金祖欽に阻まれて果さざりしが茲に不思議なるは先きに指を切斷せし手斧より二莖の筍生ひ出で居るを發見しよく〳〵取調べ見たるに正しく手斧の上に溜りたる

紅の血塊 より其の根を生じ居るものと分りたり此事いつしか近隣の耳に入り果ては郡當局面長その他も實地に之を觀察して之ぞ全く朴基成が貞烈心の結晶ならめと只管感歎の許を借ます、逍德の貞女と共に珍らしき筍の奇瑞は昨今同地方の大評判にのぼり居れりとは嘘のやうな事實なり

貞女朴と斧に生へた筍

鶴見總持寺の大椿事
大遠忌執行中團參の善男善女 二百六十餘名を乘せたまゝ
長橋陷落して六十餘名重輕傷
二千名の團體が渡りつゝある際俄然中央部の柱倒れ

神奈川縣鶴見總持寺にては目下大遠忌執行中の處八日は釋尊降誕會當日とて早朝より參詣人多く其數二萬餘に上り午後より一層賑ひたるが二時過ぎ放光堂より佛殿へ架けたる橋(長さ四十九間幅二間)を[illegible]六十餘名の善男善女の橋衍に[illegible]落し富川縣[illegible]新川郡[illegible]衛門母クリ(六[illegible])外六十餘名の重輕傷者を出したり(三[illegible]報)

春期清潔法
鍾路署管内の日割區域

鍾路署管内に於る春季清潔法は來る十九日より廿三日迄の五日間に亘り執行日割區域は如左

◎四月十九日　苑洞、桂洞、嘉會洞、齋洞、安國洞、松峴洞、花洞、三清洞、八判洞、昭格洞、韶洞、中學洞
◎廿日　清雲洞、新橋洞、宮井洞、孝子洞、玉仁洞、通洞、樓上洞、樓下洞、通義洞、昌成洞、[illegible]洞、社稷洞、
◎廿一日　積善洞、都染洞、唐珠洞、弼雲洞、[illegible]洞、光化門通、西大門町一二丁目
◎廿二日　瑞麟洞、鍾路一丁目、清進洞、[illegible]洞、公平洞、堅志洞、南大門通一丁目、貫鐵洞、仁寺洞、寬勳洞
◎廿三日　長沙洞、鍾路三丁目、[illegible]井洞、授恩洞、敦義洞、鳳翼洞、勸農洞、臥龍洞、雲泥洞、益善洞、樂園洞、[illegible]洞

增設
公設市場
敷地は既に選定さる?

京城府に於て計畫中の增設公設市場は本年度の豫算も確定したので愈々近々に增設に着手する筈である增設三ケ所の中鍾路方面は京町に市内は花園町と西大門方面に既に敷地の選定を終つたやに風聞する

酒造家起つ
酒商組合と結束

京城酒造組合は八日夜六時より龍山漢江通十二番地料亭江口に於て臨時組合總會を開催席上市中央試驗場附屬釀造試驗場が釀造の酒を[illegible]するに對し之に對する事を決議しつゝあるに[illegible]近く京龍酒商組合と結束して總督府に陳情書を提出すべしと

又復水道の 水不足
各家庭の注意を要す

相變らず水不足の京城水道は四月五日以來急に春めいた天氣と春季大掃除で再び水不足になりつゝある相である秋田水道課長は『五日迄は毎夜

貯水池は滿水 でありましたが五日以來逐日一二尺の減水で九日最低は僅十尺以内になりました八年は幸に六月十五日から制限給水を始め一昨年は四月廿一日からでしたが昨年から較べると給水戸數約千戸も殖てるるので當然水不足を告げる筈である此際府民各位の水の節約は

非常に必要な で迷惑は結局府民自身にかゝるのであるから一層節水して昨年以上の好成績を揚げたいと思つてゐます水道擴張工事も此秋頃には幾分か目鼻が著くので辛棒は此夏だけです』

公設市場休む
毎月第二第四日曜日が定期休業

府の公設市場でも府内商工業者定期休業の例に從ひ十一日開始以後初めての休業を爲すべしと因に爾後毎月第二第四日曜を定期休業とす

大邱に飛行學校
山縣氏主任教師たらん
校舍格納庫等の建設 約七萬圓の飛行練習場と

民間飛行研究會大邱支部は今回大邱に飛行學校の建設を爲すべく支部長長谷部藏氏は過般來其計畫を進めつゝあるが該學校は校舍、格納庫及び練習飛行場に約七萬圓を要すべしと而して右の中校舍及び格納庫の設備には何等困難を感ぜざるも練習飛行場の設置には容易ならざる買收經費を要するを以て當分の

間は國有地の貸下げを受けんと目下選定中 にあり之が決定を見れば直に開校の準備に着手するものにして學校建設に要する經費は約五萬圓の豫算なるが這は在大邱有志の一時起債に待ち學校付教員には山縣豐太郎氏其任に當り其他航空學專攻者二名を招聘し生徒は主として鮮人を採用する筈

最初定員を二十名とし 六箇月を以て修業となし毎月學生一人より百五十圓の月謝を徴收するものなるが練習用飛行機は本部より二臺を取寄せ使用すべしと然して學校開設の上は副業として二箇月間を限り自動車運轉手の養成をも爲すべしと(大邱)

南山の山火事は
大抵煙草の吹殻からだ
花時に多い此の失態 切に市民の愛護を望む

花時となつて南山公園パコダ公園昌慶苑等に杖を曳く人が多くなつた然し此際に最も

注意して 欲しいのは煙草の吹殻を其火のついてる儘芝生の上に棄てたりする事である府民の樂園である南山漢陽兩公園は此の吹殻の爲めに年々に山火して樹木が年々減つて行く三部消防監察署員は語る『誠に殘念な事で府としても府民としても京城の公園として愛撫して居る南山は年々に莨の吹殻から

火災を起 し昨年は四回に渡つて燒て居る其都度消防隊が馳せ附け消火に盡力して居る本年は早や三月廿六日より今日迄に三回燒け其度毎に少からぬ樹木を燒燬くして居る皆煙草の吹殻より大事に至るので不注意の結果です吹殻を棄てる時は火を消して棄てる樣にすれば火事にはならないのであるが京城の生命とも云ふべき

南山公園 が斯うして段々に風致を殺がれて行くのは殘念です』

雜誌記者と詐稱して
金員を騙る不正漢檢擧

福岡縣八女郡豐岡村大字本分町四七當時住所不定無職松居京藏(二九)は客月三十日井邑々内料亭大正樓に登樓し自分は

法學士 にて新聞記者なりと稱し今般湖南沿線の經濟狀態視察のため來井せりと稱し本道の高官及び井邑の重なる官吏を罵倒しその擧動不審の點あるより井邑署に檢擧し取調べの結果同人は本年以降各地を徘徊し月刊雜誌大陸編輯長松尾南汀の名刺を作製し

廣告料 として一人より三十圓乃至百圓を詐取し領收證を僞造し新大陸社の印章を押捺し交附し該金員は全部酒色に費消したること露見したるが被害者は九十餘名にて被害金額又一千餘圓に垂せるが尚餘罪ある見込にて嚴重取調べ中なり(井邑)

南山の火事 九日午後二時三十五分南山國有林より出火。芝草卅坪燒失原因は莨の吹殻より　▲午後四時十五分黄金町三

頃

▲洞觀亭といふ別號の所有者が誰であるかは知る者が少かつた▲トコロが兒玉伯爵家の應接室に『翠花秋同』の四大字の扁額がかゝつて居て之に洞觀亭主人題とある▲そして落款が二ツ。上のが伊藤博文。下のが洛畝。これでやつと洞觀亭主人の素性が分つた▲多分韓國統監時代に統監をした[illegible]文字つたものだらうが、[illegible]ある伊藤公の書に此の號を用ゐたものは一つしかないやうで

紹介
▲京城[illegible]新聞の發刊[illegible]紙の發展に[illegible]らざる貢獻を爲しつゝある[illegible]市内新橋洞七十一番地京城紙店は今般營業を擴張し内外各地へ通信販賣を開始し一般顧客の注文に應ずる由

鳳山遊園賣店
すし一人前五十錢
辨當上等五十錢 並等三十錢
酒ビールは市中並

京中の兎狩　京城中學校では十日黎明西大門外奉源寺附近に於いて兎狩を催し全校七百の健兒勇躍して跳躍し山野を跋渉し春光麗かな郊外に一日を送りたりと

▲[illegible]丁目二九一番[illegible]稻垣築松方より出火[illegible]九間燒失原因は煙突破損の箇所より失火せるならんと

銘仙新柄デー
今明兩日 本社代理部にて

本社代理部では十一、十二兩日に銘仙新柄デーを催して漸く春の身輕な御仕度に優美で奥床しい銘仙柄や羽二重紋付片側帶見切反物等數百反を時價より三割安で提供する由である

運動界

春季庭球大會　十一日三井物産コートにて
健育協會庭球部は十一日午前九時より明治町三井物産コートに於いて春季大會を擧行し醫專、工專、京中、商銀、殖銀、鐵道、東拓、中試、京電、三井、鮮銀、郵便の聯合紅白試合ある筈なりと

▲番組　審判 森、[illegible]、菊田、岡部、大内、永田、池原、宮川諸氏

紅	白
一 未定(中學)	一 磯貝 住友(殖銀)
二 松田 花田(工專)	二 未定(中學)
三 樹上 物部(殖銀)	三 未定(醫專)
四 前田 古賀(殖産)	四 中島 神(郵便)
五 三島 稻田(遞信)	五 富永 中村(京電)
六 吉田 西山(京電)	六 岩淵 山口(鮮銀)
七 神崎 森永(商銀)	七 岡本 原口(工專)
八 浦尾 岩本(三井)	八 永田 森永(商銀)
九 未定(商銀)	九 平井 太田(鐵道)
十 具 中村(鮮銀)	十 檜垣 堀田(鮮銀)
十一 榮九 二上(工專)	十一 荒木 笠川(京電)
十二 伏野 石川(鐵道)	十二 赤井 竹田(京電)
十三 牧野 磯田(京電)	十三 村松 西山(中試)
十四 未定 鮫島(中試)	十四 高島 加藤(鐵道)
十五 池原 未定(永樂)	十五 松本 大前(三井)
十六 中川 田中(鐵道)	十六 諸岡 未定(中試)
十七 岡部 森(商銀)	十七 矢野 大内([illegible])

全南地方費豫算に就て(上)
亥角道知事談

全羅南道に於ける大正九年度地方費豫算額は百三十一萬一千百六十六圓にして三月末日附本府の認可ありたり之を前八年度豫算總額六十九萬七千餘圓に對比し六十一萬四千餘圓の増加を示し一見頗る異常の膨脹を來せるが如きも右は制度の改正並に一般社會の現狀に照し必要已むを得ざる増加に外ならざるなり、即ち一二三等道路に對して從來慣行に依り地方住民が春秋に於ける道路の掃除、除草、小破損修繕又は災害の際應急出役に係る夫役等を除き地方費法に依り賦課したる夫役は大正九年度より之を全廢することゝ爲せる結果從來道内全般に亘り毎年度平均三十萬乃至四十萬人の夫役を徴したる道路工事は地方費より其の工事費を支辨せざるを得ず、尚は從來改修道路の敷地となれる用地は全部之を所有者の寄附に待ちたりしも、大正九年度よりは之に對し相當の補償金を支出することゝせる關係より是等道路に要する經費約十九萬八千圓を新に要することゝなり又從來地方費諸施設に要する人夫賃等に在りても大正八年度豫算編成當時は四十錢乃至四十五錢の單價を以て計上したるも其後急激の昂騰を告げ前年度に於ても事業の繰延又は豫算の流用等に依り辛うじて事業を支へたる有樣にして現時は前年度豫算計上單價の二倍半即ち平均一圓以上の賃銀となり且つ筆紙墨薪炭雜品等の消耗品に至る迄八年度豫算計上の單價に比することほゞ五割乃至三十割の價格昂騰を示し其他肥料種子備品等異常の價格騰貴に伴ひ諸施設事業の現狀維持に要する經費のみにて約十五萬五千圓の増加を餘儀なくせられ又地方廳職員の待遇は之を一般官吏に比するも比較的薄き爲め漸次良職者を出し之が補充に頗る困難を感じつゝある現狀に鑑み少くも一般官吏と均衡を得せしむる程度の待遇改善の必要あり、之が爲め約十萬八千圓の經費を要するに至れり(未完)

仁川學校組合委員會終了

仁川學校組合大正九年度豫算は其後委員會に於て慎重審議する處あり委員附託以來會を重ぬる實に十三回にして漸く委員會の可決を見九日午後二時より會議所樓上に於て組合本會議を開催のことゝなれり原案は其の大部分通過即ち問題の土地賣却五十六萬圓も商業專修新築九萬五千圓も小學校雨天體操場新築三萬圓も悉く可決敎員舍宅問題も其の提案の半數だけを建築の事に修正委員會の可決を見たるも勿論本會議も無事通過すべく斯て七十三萬圓の九年度豫算は僅に戶別割等級表には幾分の修正を見たる外全部決定事となれり(仁川)

原鹽禁輸解禁
青島民政署回答

曩に釜山再製鹽業者より釜山商業會議所に依囑し其筋へ請願せる青島原鹽輸出解禁方の件に關しては總督府に於ても青島民政部に交渉する所ありたる結果此程回答に接し西村殖産局長より前會頭大池忠助氏宛通牒ありたるが其摘要左の如し

本年度朝鮮仕向青島鹽は昨年に比し殊更減少せしむべき意志なく出來得る限り輸出許可の方針なるも輸出可能量に付ては主として天候に支配せらるゝものゝ故時々決定すべき事由朝鮮方面に轉輸せらるゝものゝ中より從來露領方面に轉輸せらるゝもの少なからざれば之が結果として自然制限を加へらるゝ所なきにあらざれば特に留意して取締手段を講ぜられたし

尚之に關し釜山會議所にては近々各製鹽業者を集め轉輸取締方法につき協議をなす筈にてこれにより問題の解決を見ると共に再製鹽業者の危機を去るものと云ふ可し(釜山)

現株問題解決

群山に於ける京城現株問題市民大會は大會決議に基づき實行委員は著々運動の歩を進めたるも官廳府尹の斡旋に依り群山現株取當責任者商議會頭大澤藤十郎氏と會見意見の運びとなり去月二十七日群山府廳に於て府尹立會兩者代表會同して意見交換の結果相互了解する處あり市民大會委員は三月廿九日群山座に於て再び市民大會を開催し大澤氏との會見顛末を報告したるを最後とし前數旬亘り紛擾を重ねたる現株問題も茲に其解散を見るに至りたるは群山將來の爲め慶幸とすべきなり(群山)

衛生施設改善

安東民團役所管内の塵埃掃除は從來消防夫の兼務にして日本人の班長四名支那人消防夫二十八名をして擔當し來りたるが本年度よりは全然之を廢し消防は專務となし十八名に減し塵芥掃除は日本人の監督二名支那人掃除夫十七名を置き衛生監視之を統轄する事となれり又糞尿の汲取は本年も昨年同樣請負に附したるが其の豫算は昨年に比し非常に増加したれば本年の衛生施設は一般に改善し得る見込みなり(安東縣)

内地産業視察
忠南金融組合役職員

忠南金融組合役職員中左の者本月下旬三重縣山田市に於て開催の産業組合大會に臨席し引續き東京、京都、大阪、福岡、大分熊本等の三府四縣の都市農村並に産業組合等の視察を爲すべく目下旅行準備中なりと(公州)▲林組合長(鳥致院)▲李組合長(廣川)▲木付理事(天安)▲林理事(懷德)▲瑞山田代理事(天安)▲李評議員(錦城)▲鄭書記(遠山)▲申書記(錦城)▲全書記(彩雲)

京畿檢穀成績

大正九年三月京畿道管内に於ける米[illegible]

	總數	合格	不合格
仁川	二六、一三三	二五、[illegible]	一、〇〇一
南大門	[illegible]	[illegible]	七
東豆川	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漣川	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

[illegible]

安東の招魂祭
表忠碑前にて

安東在鄕軍人分會主催の招魂祭は例年の如く四月三十日鎭江山表忠碑前に於て擧行の筈なるが本年も例年の如く各隊官公署學校其他の參拜あり且つ種々の餘興あるべしと(安東縣)

交代兵著發 全州守備

全州守備隊滿期歸還兵七十名は二十日頃全州出發歸還の筈なるが之が交代兵として東京第三聯隊より川

釜山の櫻
花も見頃の美しき色香
東萊は數日後

◎降り續いた春雨も霽れ釜山の春は一時に新裝を粧ひ此處の山麓彼處の高臺に櫻の蕾も日に日に綻びて行く大體櫻花の綻出しは何と云つても釜山から始まるのである◎既に南向で日當りのよい寶水町邊の山手の櫻花、草梁鐵道官舍の板塀からのぞいた櫻花などは傍行く駒の足搔にも散るらん風情である◎會議所構内の下垂櫻は今が見頃、龍頭山の松並離れの櫻花は待つ間暫らく、八重丈に向陽園の櫻花と對に樹數の多いのと遲咲きで有名である、◎商附近では幽邃佳趣自ら詩人墨客に賞らる、聖知谷の櫻花は二、三日内野趣の背景に富む高遁見水源の櫻花は旬日を出でず爛漫一夜嵐に落花の處に入るであらう◎東萊の櫻花は茲四五日にて眞盛りとならんか花見る人の酒樓、寺院柄丈に觀櫻客に一層の繁昌を來すべし(釜山)

安東劇場
愈々新築著手
工費十二萬圓

土地係爭問題も漸く解決したるを以て安東劇場の新築工事は去る七日より工事に著手したるが同劇場の工費は約十二萬圓を要し內地劇場を參酌して最新式の建築をなすべしと(安東縣)

神道講演開會 大邱神社

大邱神社々掌藤井勇二氏及び同社崇敬者總代諸氏の發起にて八日より十一日迄四日間神道大講演會を開く筈にして講師として神職會講師野村濟臣氏來邱すと日割は八日より十日迄毎日午後一時より大邱神社拜殿にて同七時より在鄕軍人分會集會所にて開催の筈なり(大邱)

全州種痘開始 全州

全州にては目下天然痘發生し鮮人一名內地人一名の罹病者を出したるに鑑み全州署にては去る六日より一般市民に對し春季種痘を開始せり(全州)

消防記念自祝 全州

全州消防組にては本年を以て創立十年に相當するを以て自祝のため九日より三日間全州座に於て吉造組博多仁輪加を招き大演藝會を開催し引續き十五六の兩日は鮮人側組員慰勞のため妓生芝居を催すべし(全州)

群山店員表彰 群山

群山商業會議所にては例年の如く來る五月一日群山開港記念日を期し第二回優良店員表彰を實行すべく市內各店主に對し優良店員申告方通達したるが右申告纏まり次第豫め選定せる詮衡委員評議に附し嚴重調査の上被表彰者を決定すべしと(群山)

協銀の開業期 資本金

一百萬圓の協成銀行は過般創立總會を開催し目下安東貿易會社內に假事務所を置き諸般の事務を執り居れるも來る五月中旬頃新築家屋に移轉開業すべしとの事なり(安東縣)

白氏追悼會 全州の

有力者として公共事業に多大の貢獻ある白南信氏曩日逝去したるに就き全州內鮮有志發起の下に七日午後四時より高砂樓全寺に於て追悼會を執行したるが參詣者頗る多數なりき(全州)

慈善演藝會 大田佛敎

慈濟會に於ては來る九、十の二日間大田座に二葉會活動寫眞連鎖劇を招き慈善演藝會を開會する筈なり同會は大正六年六月組織し世に慣れなる行旅病人を收容救護し來りたるも每年經費に不足を告ぐるに至れるより今回演藝會を開き其得たる收入を以て經費の不足を補ふべしと

全州神社祭 全州神社

全州神社の春季祭は來る十四五の兩日なるが十四日は宵宮祭を行ひ十五日は多佳亭にて素人角力の餘興ある筈(全州)

◎群山東亞所員榮轉 東亞煙草株式會社群山販賣所詰として去る明治四十三年販賣所開設以來勤務せる大久保潤氏は今回[illegible]山店販賣所長に榮轉となり不日赴任の由なるが氏が群山在任十餘年間の功勞に酬ゆる爲め有志相圖り記念品贈呈すべしと

大邱各種賃金

大邱府內昨八年中の各種勞働賃銀を見るに內地人最高四圓五十錢最低二圓鮮人最高三圓五十錢最低一圓廿錢平均三圓十七錢な[illegible]

石工	四、五〇〇	[illegible]
土方	三、五〇〇	[illegible]
人足	二、〇〇〇	[illegible]

[illegible]日午後六時より安東小學校に於て[illegible]校長より卒業生及び[illegible]

俠客奇譚 祐天吉松
第二席
神田伯山講演

十二から二十二まで丁度十年劍術の稽古をして、モウ千葉周作先生の代稽古をするやうになり、同門の中でも拔打切りの上手と云はれる位恐ろしい早業師でございます、尤も千葉には良い弟子が澤山ありました、海保半平、甲乙女兩彌、大庭藤藏、眞田半助、渡邊周左衛門、庄司辨吉なんといふ豪い人物が殘つてゐる其中へ金五郎も數へられるほどの腕前になり、千葉先生も賴母しく思つてお在でなさる、金五郎誠に慎み深く、滅多に表へも出ない位て、或る日平手造酒が師の前に出て 造『先生今日お稽古休みに就きまして淺草觀世音へ參詣致さうと思ひます 周『アヽ行つて來なさい 造『立花金五郎を同道いたさうと存じますが、如何でございませう 周『アヽ彼れも餘り外出いたさんやうであるから、好き折柄ゆゑ同道してやんなさい 造『畏まりました……アヽ金五郎、先生のお許しを受けたから此方と同道さつしやい 金『有難う存じます然らばお供致します』と打連れて表へ出た、尤も此の平手造酒といふ人は、師に勝れた腕前だなどいふ噂もありますが、元木更津の河野庄左衛門と云ふ、一刀流の先生の弟子で、師範代を勤めて居りまして、その河野から手紙を貰つて千葉の道場へ參りましたので千葉先生も其の時から造酒の腕前勝れたる事を知つて、門弟としても餘人よりは扱が宜しかつた、軈て觀世音へ參詣いたし、モウ夕景になつたから 造『立花大分空腹を致しだな 金『左樣でございます 造『向島の葛西太郎へ參つて一ぱい飲らうか 金『ハア葛西太郎と云ふは何でございますか 造『料理屋だ 金『左樣でございますが、私は十年此の方先生の道場に御厄介に成て居りますが、未だ一度も茶屋小屋なぞへ足を入れた事がございませんから一向不案內でございます 造『成程知らんも無理はないが葛西太郎の笑ひ聲、酒が惡じて狐參と云ふ端唄もある 金『端唄なぞは存じません 造『ハア左樣か、イヤ不粹な奴だ』枕橋を渡つて向島、葛西太郎といふ料理屋、每度平手は參るものと見えて 女『オヤ平手先生、お出で遊ばせ 造『オヽ女中頭のおなみ、相變らず奇麗だな なみ『アレ先生、程の好い事ばかり仰しやいます 造『イヤ皆な然ういつてるぞ、葛西太郎のおなみは大した女中だ、おなみあつての葛西太郎といふ位、此の家の大黑柱だ、イヤ女の大黑柱は可笑しい、辨天柱かな、アア辨天柱で仕合せ、馬鹿の柱だと天麩羅の種になつて終ふ なみ『マア先生、又御戲談ばかり、賞めて下さるのだか惡くいふのだか分りやアしません、サアどうぞ此方へ』と例も好みの奧座敷へ案內いたし なみ『お誂へは、お見繕ひに致しませうか…… 造『宜いやうにして呉れ……アヽ酒が來た、サア金五郎一つ飲みなさい 金『有難う存じます 造『お前酒は好きかな 金『好きでございませうか 造『嫌ひか 金『嫌ひでございませうか 造『何方だ 金『ハイ親父が最期の際に然う申しました、酒と女は親の敵だと思つて謹めと、此一言が耳に殘つて居ますゆゑ一切酒を飲んだ事がございません味はひません酒ゆゑに、美味か不味か好きか嫌ひか自分でも分かりません 造『然樣、其は然うかも知れん、マア一つ飲んで見るが宜い 金『有難う存じます 造『澤山は飲むな、少しづつ用ゆれば百藥の長、分を過ごせば百毒の長になる、酒は憂ひの玉帚、又天の美祿などゝ云ひ、佛道では飲酒戒といつて禁じてはあるが、出家は般若湯と稱へて用ゐ、又神道では神酒といふ、冠婚葬祭は勿論總て人類間喜びに就け哀れみに就け、酒を用ひん事はない、唯多く過ごさんやうにすれば宜い 金『ハイ』と金五郎グイと一口飲んだが苦い顏をして 金『アヽ成程…… 造『不味いかな 金『グイと飲んで終つたので味はへません、先生モウ一ぱい頂きたい』二度目もまたグイと飲み 金『アヽ不味い、モウ一ぱい 造『オヤ不味いモウ一杯は可笑しいな』

呉服 悉皆 京染 都染持約店 京城本町三電三〇六八 志らぎ屋

聯將棋(三)

於京城旭町白水席 橫山直植氏送別將棋會

平手

東軍(先) ○安井成吉 △馬詰次男 □橫山直植
西軍 ●木本倉二 ▲有賀光豐 ■岡本桂次郎

(圖は前號指了迄の局面) △持駒 東軍 歩三

一三手目 東軍 暗射

○八七歩●四九角(ル)△六八金右ヨル(ヲ)▲七七歩ナル□同桂■七六歩(ワ)○八六歩●七七歩ナル△同銀▲六四桂(カ)□六五銀(ヨ)■七六歩○六六銀●八二飛(タ)△六四銀▲四三銀□六五馬■四二金スク(以下次號)

講評

(ル)四九角打ち惡し此處七七歩なる同桂同銀同銀三五桂と強く指す手なり
(ヲ)六八金は五九金と引きて差支なし
(ワ)七六歩は一歩損なり同銀と取りて同じ決果なり
(カ)六四桂打ち惡し三五桂と打つ處なり
(ヨ)六五銀打ち手筋なり
(タ)八二飛は七一飛と引く處なり

四月十一日

(舊)二月廿四日 月曜日 ▲かのへ子 ▲七赤 ▲先勝 ▲畢

▼七赤▲念には念を入るべき日
▼八白▲落ち付いて物事に當らば屹度成功すべき面白き日なり
▼九紫▲損耗を防ぐべき日なり
▼一白▲厄介な事の起り易き日
▼二黑▲見かけ倒しの事ある日
▼三碧▲思ふ樣にはゆかずとも二三日中には必ず吉運來るべし
▼四綠▲兎角心配の多き日なり
▼五黃▲面白き事に込みのつく日なれど輕擧は堅く禁物なり
▼六白▲迷ひの起る日なれど疑心を去らば萬事和のつく日也

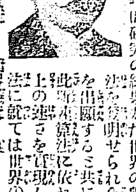
白米値下廣告

特等精白米 一升 五十五錢
壹等精白米 同 五十四錢
(卸賣仕候) (但し特等米は五斗叺とす)
▲品質優良と升目タップリとを以て益々高評
▲市內は御用命次第配達仕候

總督府 遞信局 京城監獄 購買組合
警務局、保安課、消防隊 指定店

合資會社 京城日報社代理部 電話 六千九番 構內 十九番

▼普通計算法より數十倍早い
實用珠算 新式速算法
▲前文部大臣一木博士序文
▲前司法大臣尾崎行雄先生題字



◆世界的發明 著者木田貞彦先生は珠算及び筆算の速算法に就て非凡の天才を有せられ帝國大學在學中世界各國の數學者が發見せざる新發明の結果たる世界の數學研究の結果今回內務大臣に內容登錄を出願すると共に一般に公表することゝなり此新算法に依れば從來の算法の十倍以上の速さを實現し得べく殊に加法の速算法に就ては世界の計算を一變すべき性質を有する新算法にて從來非常なる手數を要すべき計算を頗る簡單に計算し得べき新方法にして實に計算界の一大革命と云ふべく而も誰にでも一讀即座に實行出來ざるなく速算の下手な者でも亦少しも速算の心得なきものにても其日から速算の妙手となる事が出來る實に空前絶後の一大著書である

定價壹圓八拾錢の處初版千部限り特價壹圓四拾錢 ご希望者は直ちに注文せよ 送料八錢 代金引換小包にても送る但代金引換注文は送料共一圓五十錢 東京市青山南町六ノ四〇 振替東京二七四七三番 有教社出版部

◆頗る便利重寶に出來たる、新撰百科 日用文庫 四六大形四百七十頁の大冊

▲其日からスグ役に立つ
▲男女萬人必備の大寶典

何人にも必要なる 重要科目のみを集め之を春、夏、秋、冬の四卷に類別し今迄に類例なき最新式の編輯法に依り內容を左の廿門に分ち更に之を五百餘項目に細別して懇切叮嚀に詳述せり、されば本書一冊を備ふれば何事も人に相談するの必要なく何時でもスグ其場で分るが故に如何なる場合にも決して恥をかいたり笑はれたり又は損失を招く憂ひなく實に便利な萬人必讀の一大座右寶典也

要 世間の挨拶 心得べき
要 儀式と作法 心得べき
要 手紙一般 心得べき
法律の心得 心得べき
葬式の心得 心得べき
婚禮の心得 心得べき
出産の心得 心得べき
兵役の心得 心得べき
應急手當法 心得べき
願書と屆書 心得べき
契約の書方
納税の心得
茶道の心得
和洋食の喰方
和洋服の着方
祝辭と演說
古今秘法全集
家庭年中行事
必要な三世相
最近の新語辭典

定價壹圓八拾錢 今回五千部限り特價壹圓 (前金注文送料拾貳錢) 代金引換にても送る 希望者は新聞名記入注文次第 東京市青山南町六ノ四〇 振替東京二七四七三番 有教社書房

男女 美文集 手紙
▲應用自由自在
◆艶麗の美文 本書は美文家島山先生が心血を傾倒せる濃艶の美文にして綿々として盡きぬ情緒切々たる情火の閃きは言々句々眞に人の肺腑に徹す、全卷を戀愛の卷、煩悶の卷、敍景の卷に區分し何人にも自由自在に應用出來得る樣編纂し尚附錄として各編に美辭麗句集を附し、全編を通じて文例用語の數實に九百餘種に達す。
特價九十錢とす希望者は注文次第後金引換郵便で送る前金注文は送料共九十六錢 東京市青山南町六 振替東京三〇四八六 手紙刊行會

萬病根治 灸點療法
▲文部省發表の
▲誰れにも出來る
▲日本で初めて出來た灸點療法の秘書(圖入說明)
◇諸博士調査濟 本書は今回文部省に於て帝國大學教授大澤、三宅兩醫學博士を始め六大名家を囑託委員として研究調査の結果發表せられたるものを基礎として著述せるものにして腦病、リウマチ、胃腸病、子宮病、癩病、かつけ、神經痛、ろくまく、ぜんそく、せきずい、中氣、しんぞう、ぢ、たんせき、ね小便、せんき、じんぞう、てんかんを始め其他萬病根治に偉大なる特効あるものにして今回醫學博士が研究の結果灸の數を僅一二點に定し病氣によりては僅一點にて充分効力を發し尚本書記述の
◇無痛無痕法 に依れば少しの痛みも感ぜず女でも小供でも容易に出來得るが故に何れの家庭にも必ず備へおくべき寶典なり
千部限り特價九十錢 新聞名記入注文次第代金引換送る 東京市青山南町六丁目 振替東京二七四七三番 有教社

最新ヱフ式(専賣特許) 淋病熱療器
△學理應用の
△最新式治療法
◆最近發明 今回發表せる最新ヱフ式淋病熱療器は學理を應用して外部より直接尿道に熱氣を加へ藥品の力によりて死滅せざる尿道深部內の淋菌をも滅殺し以て淋病を根本的に治療せしむる方法にして小形の器械にて何人にも出來る簡便秘密に治療法は至極迅速なり希望者はハガキで申込め次第說明書進呈す 東京市青山南町六丁目四十八番地 日本病理研究所

ぢ 痔で困る方切手三錢送れ永年の痔も自宅でキラズに治す良藥を無代で教ゆ 名古屋市南小川町五〇 救世館

全國の藥店にあり 眞に效あると にせが出來る

關係一覽
龍山練兵場前
釜山大廳町二丁目
元山本町三丁目
平壤道廳正門斜向
仁川宮町二丁目
大邱弓町停車場通
鎭南浦警察署前
晉州大安洞榮町
大田岩代町

京城南大門外停車場通 有田ドラッグ
京城本町二丁目 有田ドラッグ 漢城支部

◎あらゆる治療をしても治らぬ患者は一度來談あれ
にせ物あり 有田 取次所
治療料 百圓 進呈
米國藥學大學 醫科大學 帝國大學 病院等にて當局認可せる高價藥であるを保證する若し前述の證言に違ふ事を發見せる時は
◎淋病藥と世間に一般の偽藥は尿道に注射を要し指内服藥は有効と斷定し

りん病はり藥 特許四四〇四六號 實費四圓五十錢 特製二圓五十錢 調劑 合藥
大阪心齋橋筋本町 東京日本橋 有田ドラッグ

商況

株式

大連株式 至急電報

●九日前場

銘柄	十日限	廿五日限
連取	七三〇、四〇	七七〇、〇〇
滿鐵	……	……
東業	四五〇、一〇	五〇〇、〇〇
滿粉	……	……

京城現株 標準値段

(▲印賣方　▲印下落)

銘柄	値段
仁取	▲二四〇、〇〇
京株	▲三八、〇〇
安信	▲三二、〇〇
[illegible]	四八、〇〇
鮮銀	▲一〇〇、〇〇
殖銀	▲一〇〇、〇〇
漢銀	九六、〇〇
京銀	三〇、〇〇
商銀	▲六〇、〇〇
同新	▲三二、五〇
殖鐵	……
興鐵	五〇、〇〇
南鐵	七〇、〇〇
中鐵	……
東拓	▲六〇、〇〇
同新	▲二〇、〇〇
大土	▲一〇、〇〇
朝土	▲五〇、〇〇
東亞	……
鮮製	▲三七、五〇
京電	▲三五、〇〇
同新	……
朝紡	六〇、〇〇
朝毛	三一、〇〇
朝紙	二七、〇〇
鮮郵	三六、〇〇
電興	五七、〇〇
皮革	三五、〇〇
東畜	……
朝日	二八、〇〇
特許	二五、〇〇
鮮商	一五、〇〇
朝仁	……
京肥	……

十六圓五十錢の安値を見せて八圓の中値こなりたり

新殖銀一圓安

殖銀は親株の低落に連れて子株の權利は二十圓處より十七圓迄賣り崩されたるが昨今は更に一圓方下押し十六圓唱へこなれり

東亞新漸落

東亞新は昨今益々安く拂込みの三十六圓九十錢に出來たるが之れを最高値當時に比較すれば十七八圓の下鞘を示せり

電興地場買ひ

電氣興業は當地の取引値十五圓より五圓五十錢を出でざるが會社所在地たる平壤方面の買氣は尙ほ相當潜み居れるもの、如く昨日十六圓にて三百枚買取られたり

京城現株市況

內地市場の混亂に一般株式投資家の恐怖を誘ひたる事こて當地市況も連日閑散を續け引合毎に下値付けこなり諸株殆んご相場を作さゞる狀態にて仁取の如き七割配當說有力なるに拘はらず續いて三十六圓五十錢の安値を見せて三十八圓處を辛うじて保合ひ居れるは如何に金融引締めの影響甚大なるかを察するに足るが其の他の諸株も右の如き事情なるを以て內容の如何に關せず人氣的に賣崩さる、振合ありし昨午后より今朝に亘る手合平均値左の如し

銘柄	値段	株數
京城株式	三八、〇〇	二五五
殖銀權利	一六、五〇	三〇〇
仁川取引	二四〇、〇〇	三〇〇
東亞新	三六、九〇	一〇〇
上海取引	一六四、五〇	三〇〇
朝鮮土地	二一、〇〇	一〇〇
朝鮮電興	一五、五〇	三〇〇
南鮮鐵道	五、〇〇	五〇

救濟策講究　整理は樂觀

九日定例閣議に於いて株式暴落に對する救濟策を講究神野大藏次官も之に參加せり(東京特電)

暴落に暴落を重ねた揚句に更に一撃を加へられたのであるから市場關係者の慘騷は非常なるものがある賣方こして此暴落をマトモに取つた者は稀れにあつても一方持株の値下りによつてソレ以上の損失を免れないこ云つた有樣であるから結局誰彼なしに痛損を蒙むつた譯である斯かる有樣なれば此際當面の問題を解決するに止まつたなれば混亂は幾度でも繰返されるに過ぎないので茲に徹底的の整理を期せねばならぬこ云ふ事に意見が纏まつて東京の如きは特に熱心に善後策が講ぜられつゝある一方人氣を害した處の增田銀行の非件は日銀こ市中有力銀行の共同救濟によつて完全なる整理が出來る事こなつたのであるから旁々株式市場の整理も困難ではあるまいこの觀測が行はれ休會中の內氣配は幾分見直し模樣この情報ありたり

仁取賣崩し

仁川取引株は利益の增大こ共に今期七割配當要望益々力を得つゝあるにも拘らず銀行側の極端なる貸澁りに加へ內地株式界の混亂に恐怖的處分賣りを促がし今朝二百四十圓の投物出で、人氣を崩したるが理事者側にして株主の希望を容れ七割配當の實現を見る事こもならば再び反撥を演ずべきか

京株更に下押

京城は四十圓處に當分保合はんかこ觀測されたるも內地株式の慘落に一般財界の恐慌こなり人氣の回復困難を懸念さるゝに至りたれば益々嫌氣投げ誘致し三十六圓五十錢の安値を見せて八圓の中値こなりたり

北濱だより

增田銀行破綻問題から定期各市場の崩落こなつて財界到る處に蜚語流說が盛んであるが▲尤も表面上は立派に解決も救濟も出來るだらうが果して徹底的に整理し得るや否やは隨分疑問である▲で飛火も無いこも限らないので關係者や投機業者が頻りに影響僅少の樂觀說を宣傳する處に苦悶が顯れて居る▲が更に角銀行團が增銀の整理に債務を全部保證することになつたなごは金融史上實際破天荒の事件こして特筆すべきここだ▲增銀は別こして此際ボロ銀行やイカサマ會社が自ら進んで根本的に整理する方がゴ自分の爲めにも經濟界の爲めにも必要であらう▲下手な一時的の救濟や彌縫は益々禍根を大にする許りで北濱子杯は餘り賛成は出來ない▲財界安定の爲めの救濟は惡い事ではあるまいが尻は總て日銀や同業者で拭うて與れるものこ早合點される杯は隨分考へものだ▲處で株式市場は慘落の揚句東西共續いて休業だが▲所謂漁夫の利こ云ふかカスリを取るこ云ふか大阪證券交換所は一寸頗つて居る▲取引所は休業だし政府も臨擧準備で却々眼が屆かぬ▲鬼の居ぬ間の洗濯で其間に確かり根を這はして置くも好からう

C.R.Lee.Co.
有價證券 現物賣買
SHARES BROKER
李章魯商店
TEL No.345.505.508.803.

兜町だより

▲ドノ銀行もコノ銀行も新株を背負込んで居らぬ者は無いが、中にも甚だしいのは荷車に附ける程背負込んで居る者もあるこいふ者もあつた▲增田銀行の交換不能は東西銀行家をして戰慄せしめた……母行卅四銀行が其衝に當つて救濟の任を果たすここになつたこ傳へられて居た……旨く行けばよいが……▲橫濱の生絲も定期糸はトウトウ二千圓臺に崩落した、米國昨今の景氣からするこマダマダこんな事では濟むまいこいふ者もあつたが▲取引所の重役は居るのか居ないのか此の危機存亡の局に臨んで無爲無策只だ維れ仲買委員長に一任なり放置こは聞いてあきれる許り▲去月下旬の慘落に次いで今月發會の慘落……其の上の三度目の慘落こて仲買人は何れも客に引懸けられて大弱りの態こある▲銀行の危機仲買人の危機此の儘放任して置いては遂ひに收拾することが出來まいこいふて今更政友會內閣に泣附く譯にも行くまいこ暗に上院の諸公の苦衷に同情を寄せる者もあつたが……政府もこうなつては打捨て置く譯にも行くまい

大阪株式取引所仲買人
松井憲三商店
大阪北濱一
電話本局 長 807 808 809 810 811 812
2345 4381 4382 4383 4384 4385
定期部　現物部　信託部　調査部

◎京阪金利　四月九日の現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	三、〇〇	二、九〇
翌日物	三、一〇	二、六〇
六十日物	三、〇〇	三、一〇
普通割引步合	……	二、八〇

◎傭船料　山下汽船今週傭船料左の如し(東京電報)

寄港	四、六〇圓
近海	九、五〇錢
遠洋	一〇、五〇錢
世界氣配	九四

米況

東京期米特電

●十日前場
當限寄付 四十五圓〇五錢
同 止め 四十四圓九十錢
中限寄付 四十五圓〇二錢
同 止め 四十四圓四十錢
●同日後場 ……
先限寄付 四十五圓〇五錢
同 止め 四十四圓四十錢

大阪期米特電

●十日前場
當限寄付 四十三圓二十九錢
同 止め 四十三圓八十錢
中限寄付 四十三圓四十五錢
同 止め 四十三圓四十五錢
●六日後場
當限寄付 四十三圓七十四錢
同 止め …… 四三、三九
高値 …… 四三、八九
安値 …… 四三、三九
●十日後場
當限寄付 四十三圓五十一錢
中限寄付 四十三圓三十九錢
先限寄付 四十三圓五十錢
止め …… 四三、六〇
安値 …… 四三、三〇

神戸期米特電

●十日前場
寄付 …… 四三、五三
高値 ……
安値 …… 四三、六〇
止め ……
●十日後場
先限寄付 四十三圓三十錢

釜山正米特電

內地期米昨後止め一圓方の引戾を報じ今朝の市場は五十錢高を示し三等神力四十七圓見當良四十七圓五十錢所にて一千五百叺出來　大豆京釜線二十六圓十錢所にて三百叺出來(十日釜山)

仁川期米　十日前場(反動買)

前日阪地の保合ひに四十三圓九十錢こ手堅く打出めし折柄引跡大阪後出め四十三圓二十六錢の安移りに跡人氣は幾分安模樣なりしが今朝の氣配五六十丁高の四十三圓七八十錢見當を移したれは又復氣勢を盛返して公定買ひ旺盛なりしも立會へば當④買り突買ひに四十二圓九十錢こ存外氣重きに中限も㋙羽の買ひにて四十四圓八十五錢より九十錢こ締りしかば先限は氣配ボケの四十三圓九十錢こ同時に寄付き八十錢こ下這ひせしが揮目はマバラ筋の買物に支へられて四圓丁度こ突懸け戾りは地場二流筋の買浴せに㋯の買い向いも消化して八十錢こ弛み小口の手詰めに九錢こ小戾して引
▲第二節　當出來たるか中九十錢より二錢こ締り先八十九錢より白衣の手揃ひ買ひに白衣の買向ひも利目薄く遂に前日の高値を上廻りして四十四圓二十錢こ反撥せしが戾りは目先仝の手詰めに壓せられ十錢こ小弛みせしが揮目は透さず白衣の買進みに四錢こ手堅く引

有價證券 現物問屋
京城長橋町六〇
金龍商會
電話 一一八八九三 一八八五〇

▲第三節　當出來不申中四十五圓丁度こ手堅く先限は二十一錢こ始め軟派の防戰に二十錢こ弛みし機先仝の猛進買に支へられ㋥三引㋒の賣に五十錢こ一氣に蹶上げしが戾りは相變らず地場二流筋の賣に壓せられ二十五錢こ落し押目は前手口の熱心買に三十一錢こ手堅く引
▲第四節　當出來ず中四十三圓七十錢こ反騰せしも中限は〇張山布買に四十五圓丁度こ頭重く先十五錢こ下寄りせしが買物衰へず三十八錢こ跳ねて引
▲第五節　當出來ず中㋣買に四十五圓二十錢より三十五錢こ反せしかは虛勢を張り居れる地場二流筋の弗々崩れ氣を催ほし四十五錢こ上放れに寄付五十錢こ上迫り折納㋮一手に六千石の大賣物現はれたるも仝の手詰に消化せられ跡續いての買聲に市場の人氣愈々沸騰して八十二錢こ崩賣に反撥し小口手詰めに七十二錢こ小弛みて大引せり

反動的引返し

株式綿糸生糸の暴落より雪崩れを打つた期米界は愈賣妙味なしこて恐怖的賣偏傾こなりしが正米の存外手堅きより採算筋の買氣失せざるのみか先限の如き中限より百五六十丁の不鞘にもありしこれを好機に漸く新規買續出の姿こなり地場二流筋の買向ひも利目薄く今朝の如き四十三圓八十錢を安値に殘し四十四圓十二錢こ百餘丁の反撥を演じ小口手詰めに七十二錢こ小弛みに打止しが引跡八十五錢の買聲なりしも買物無かりし等何こなく形勢一變したるやに窺はれるも果して眞の立直りか否や疑問なり併し過般來の暴落にて賣方に有力なる後援者の添ひし處へ賣方は殆ご客筋に對する地場二流筋の後援あるのみなれば此鼻阪地の反騰を移さんか結局煎退きを餘儀なくさるゝに至らんか

大阪反撥後安

暴落に暴落を重ねたる內地期米も今朝は株式市場の休會に聊か氣迷ひの模樣なりしが正米この採算及此逸一反動の期待ある際俄然岡半の買出動の羽音を加はへて大阪は四十三圓三十九錢に寄付高値八十九錢こ反撥したるが過般來の暴落により手高値は恐怖を抱き居れる今日にて高値は買足進まず又復戾賣の傾向に轉じ前止め六十錢こ下向き更に後寄は五十錢こ不勢の移りありたり

三期の鞘關係

此頃の相場は三期の鞘に付いて非常に相違を演じて居るが勿論化手關係に依るの外なきこ同時に現在の當限は硬軟何れも相當の有力者なれば餘り問題視する程の事もないらしいが併し中限の莫迦に上鞘を演じつゝあるは之れ全く買方の有力者が居据りこなりて居るに對し賣方に之れこ云ふ注目に値いすべき手筋のなきに起因するもの、如く去れは此の買方が受米敢行の意志を以つて飽迄頑張るこなれば容易に順鞘こなる事は望み難きを豫測せしめたるこ反對に戰線の府命を長くせんこ百四五十丁の妙味にある先限に對して乘替へ來るものこせんか自然同鞘なら又四五十丁の下鞘こならんも計り難く現に某有力者の如き割安米の先限りに乘替へを了したこの噂もあれば假令目先の人氣に動き易き先限こ雖も餘り鞘を無視して賣崩しを試みるは反つて今後の不利を招くに非らずやこ觀測されたるが如し

九日後場	
寄付	四三、六〇
止め	四三、九〇
高値	四四、一〇
安値	四三、五〇

公定値段	
一節	四三、六六
二節	四三、七四
三節	四三、九八
四節	四三、八一

十日前場	
寄付	四三、九〇
止め	四四、七二
高値	四四、八二
安値	四三、八〇

▲平均値段	
一節	四三、九三
二節	四四、〇八
三節	四四、三三
四節	四四、三二
五節	四四、六五

出來高 五十七萬六千七百石

受入値段	
當限	四三、二〇
中限	四五、一五
先限	四四、二六

後場氣弱し

前場阪地四十三圓八十六錢の高移りこ玄人筋の買羽音に地場二流の買向ひを消化し八十五錢こ打止めたる機先大阪前止め六十一錢後寄五十錢こ續いての安移りに高値摑みのマバラの嫌氣投げを喚び軟派の追戰を加はへて中四十五圓三十錢より十錢こ崩れしが先限も四十四圓四十錢ご三十二丁の下放れに寄付三十錢こ追戰せしも手詰めの買物㋣カ④其他より現はれ四十五錢こ反撥し小口の投物殺到に二十五錢こ弛るみ卅七錢こ混戰裡に引
▲第二節　當出來ず中四十四圓九十五錢こ不勢先二十五錢こ始め小口の投物旺盛に寝割れ押目は眼先の手詰め急ぎに四圓〇五錢こ崩れ〇三錢こ持合ひに引

仁川米豆取引所仲買人
㋜ 仲買店
電話 一八二長一八三番
電略(シ)又ハ(カクシ)

現在取組高
當限 六千六百石
中限 二萬六千三百石
先限 六萬〇八百石

市場雜觀

從來は反對の步調を辿つた株こ米が此頃は親子見た樣に同一の步調を以つて瓦落するこ云ふ事から推攻して見るこ如何に農家が懷內の豐富に委して虛勢を張つて居た處が肝心の財界が一變して見た處が不安を讓ふ事も出來るこ同時に今回暴落の原因たる內地果銀行の窮狀が今後の財界に如何なる打擊を及すか又此の羽音が投機熱に浮されて居る農家の頭を如何に刺戟するかの問題で▲一般の金融業者が前途を恐れて貸出しに一段の警戒を加ふる事は疑ふの餘地なきこ同時に目先は採算こ云ふ速斷より買ひ進んで見るも期近に迫る程受米賃金や其外正米の買口惡い事を豫考するこ餘程の奮發屋でない限り割安の米こ知りながら受米を嫌ふ事になりはすまいか更に角鮮入超過や今回の破綻問題が一般の思惑者に自警心を與へて居る事は確かな事實で▲イヤ株で御座れ土地で御座れこ買ふて居る中にも高くならない內から來る六十圓位いを書入れなし分損に過ぎた買方をして居る向の御百姓さんがないにも限らぬので斯う獨り株のみでなく米も連れて暴落してはさう何時迄でも虛勢を以つて押し通す譯に行くまい▲左すれば買手のない株を投げるこ云ふより手放し好い米を賣るこ云ふ處理を付けるこ云ふ事になれば之れ迄で正體を曝して居た正米も自然集散市場の流れて來るだらう定期の如き氣の瓦落は演じぬこも漸次に押されて割安こ思ふ定期に附隨する事になりはすまいかこ意深長の態度を持つたものもあるらしい▲併し之れから先は上げるも下げるも農家の胸三寸物價に比較したらさう米のみ安く賣り放ち難い點がないでもないのみか本年の鮮米は農家の食惜みこ云ふ寧ろ凶作こ云ふ方が理窟に勝つて居る丈餘り苦勞して無茶苦茶にヤヤコしい云ふのも一寸考へものらしい

正米果して如何

押目に買氣尙ほ襲へざるこ利喰の緒出に備ふかく一萬千里的の暴落もあらざるが要するに財界は資金の逼迫を告げつゝありこ雖も地方農家は今尙其割に資金の逼迫に至り居らざるもの、如くにて必要に應じて其持米を賣放つても米高の結果は少數の米を賣放りて巨額の資金を得たる譯なれば相場が低落するこ共に狼狽的に賣放つものあるや否やは尙ほ疑問ならざるを得ず▲左れば常に年來の高値覺へこ賣惜みを忘れ得ず引締りたる其氣味ぢ見せざるべしこせば到底正米が定期に鞘寄せ來るべきか左れば期米こしては非ざるべきは一朝一夕の事にても餘り不割りに突込み過ぎては却つて後日の禍根を胎すにあらざるか

京城正米市場

定期の反動移りに鮮內各所の正米も人氣一變高報を齎したりこて雖下落當時に下遊ぶりし當地業者に於ける籾の買控へ等より依然こして弱含みなり昨今籾摺新規廻米少なく自然安値は買遊ふりの態なるも金融關係より一部持米主の割安手放しあるが如く市場の成行きは地摺上玄四十五圓七八十錢より六圓三十錢の間にて稍々亂調の振合ひあり

白米更に下押す

玄米下遊ぶりの裡にも形勢不良の昨今こて多少割安の買物ある際こて市中販賣に壓され勝の白米は茲又復小賣の氣走り安に附隨して今朝は約五十錢安の四十三圓五十錢を唱ふるに至れり

粟塲內手合皆無

粟は期米安の餘波こ金融關係にて引締る氣配軟弱なり今朝は塲外取引こして海城二車解合二十三圓丁度長春五月渡現物五車八圓七十錢の附出しありたるのみにて塲內手合は相變らず皆無を告げたるが海城現物こしては二十三圓二三十錢搦みの唱へり

仁川正米市塲

當正米市塲は定期の反騰移りに人氣一變して今朝は平壤三等神力四十五圓二三十錢地摺玄米四十三圓四五十錢の買聲なりしも賣應ずる者なく高氣配の裡にも賣買殆んご皆無を告げたり

大阪三品特電

●十日前場

限月	値段
四月限	六三一、九〇
五月限	六一一、〇〇
六月限	五九九、八〇
七月限	五八九、〇〇
八月限	五八二、〇〇
九月限	五七〇、〇〇

織物界窮狀　綿糸暴落影響

遠江織物界は連日の綿糸暴落に俄然大打擊を蒙り兩三日來織業を中止する向の續出し破產に瀕しつゝあるもの少なからず大恐慌を來し特に機業者の如きは失業するもの頻出すべし(濱松電報)

麥粉形勢不良

麥粉は其後大なる變動なく需要の販路擴き鐵票の如き依然現物の手持皆無に等しき狀態にて內地意向は今尙七圓搦みを維持し雙喜の如きも又供給意の如くならず殆んご鐵票こ同樣の成行きを呈し居れるも何分金融の逼迫甚だしき今日正米の暴落せる如きは逐日形勢惡化の傾きあり目下內地粉六圓三十錢見當滿洲粉六圓三十錢唱へなるも買入皆無に等しき狀態なれば當業者も此際假令投げ退かんこするも其途なきが爲め小賣に勉め市價の維持をなさんこ多少窮策を講ずるの餘儀なき破目に陷りつゝあるが如し

一現株賣買 並に信託業
京城府南米倉町七拾七番地
商號㋮ 株式店
店主 中津留孫市
電話 一、三二一番
受電〇〇マ又(ハ)マ
振電〇〇マカブセミ

仁川米豆取引所仲買人
田中金兵衛商店
仁川海岸町

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
齋藤榮之助
電話長三六七三六九
電略(サン)又(ヤマサ)

有價證券現物賣買
株式店
錢屋

公債株式現物問屋
京城府旭町一丁目(府廳東側)
角中商會
店主 中河原重吉
電話長 二五八 一七一番
振替口座京城四八四一

演藝案內

大正館　櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞會社代理店
當る四月九日より特別大寫眞提供
○實寫『英國皇太子殿下御着の實況』
○滑稽『英佛協商』長尺
○同『不思議の猫』長尺
○米國ヴァイタグラフ會社特作
人情活劇『怨の一發』全四千呎
名優ウイリヤム ダンカン氏ジョーヂ ボルト氏マートル ゴンツアレス嬢出演
尾上松之助劇 大江山奇譚
舊劇『賴光武勇傳』全十卷
撮影費壹萬圓を投じたる日活會社本年の大作品にして源家の爲めに亡ぼされし平將門の忘れがたみ瀧夜叉姬は妖術を以て源家に仇なさんこせしを源賴光公其他四天王等に打取られ其の爭鬪を描きたる空前の大活劇物
酒呑童子退治まで奇々怪々の一大絵卷物

大江山酒呑童子
源賴光
怨の一發
不思議の猫
大正館

喜樂館　本町一丁目 電話九七番
有樂館改
●四月十一日より五日間例祭日晝夜開館
當る四月九日より特別映畫封切
實寫『中米旅行』滑稽『研定め』
冒險奇談 連續寫眞 四卷上場
人情劇『運命の指環』
各人なしこ鎮倒せしめ世に迷はしめ日本、新撮影當館封切の大喜劇
本年三月新撮影當館封切
日活自慢の大喜劇『柳生旅日記』全八卷三百十八場
臨時…より出で正義を守り…柳生但馬守の大慈人、兵衛所三殿に公の命によりて…諸國大名の動靜を探り奇談續出
○御注意○舊劇柳生旅日記長尺に付七時より…一時より夜開館

初日 滿員 御禮

黃金館　本町 電話一二六三七
天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手特約代理店
連日滿員御禮
四月九日より特別新寫眞公開
新派悲劇『危險の罠』
○舊劇『加賀の忠臣』全五卷
淺香三四郎
大好評の後篇琵琶歌 全五卷

浪花館　明治町 電話一六〇番
▲鐵の手袋 四卷全十五篇 三十卷の內
人心を寒からしめ名探偵の活躍…

壽館　本町一丁目 電話七八五
四月十日より
四月三日より…
筑前琵琶
旭靜會溫習會

競爭入札 講買 總督府遞信局
一、式紙類 四拾九點
一、式紙類 百參拾六點
右競爭入札ニ附ス詳細ハ四月十二日以後ノ朝鮮總督府官報又ハ本府ノ揭示ヲ見ヨ
朝鮮總督府

リウマチ神經痛
天壽堂
東京市麴町區飯田町六の一
良藥有藥書で中込ば詳しく知せます永年困りし人は不思議にきく

最新刊
まるくす全集 山本義人
工場委員制度 板橋卓一
自由への道 ラッセル
社會改造原理 ラッセル
獄中記 クロポトキン 遠藤無水
民族性の研究 納武津
新文化の道 野村隈畔
無敵の米國 開原…
外を觀よ內を觀よ 長島隆二
新旋盤使用法 中村憲…
京城本町一丁目 大阪屋號

株式會社奧田精米所決算報告

(自大正八年八月　至大正九年一月)

貸借對照表

借方 資產ノ部

科目	金額
未拂込株金	二二五、〇〇〇・〇〇
不動產	三一、三九三・〇七
貸掛金	八、三八六・二九
立替金	二三四・八二
假拂金	五、八六七・六二
預ケ金	五、八一〇・六二
原料品	八二、七〇三・三五
產品	五五、三一九・二五
貯藏品	六、九二三・八二
什器	二〇五・九〇
店舖商標權	六、〇〇〇・〇〇
塲金	九・六一
當季欠損金	一二、八八六・六一
合計	四四〇、六六〇・九八

貸方 負債ノ部

科目	金額
資本金	三〇〇、〇〇〇・〇〇
當座借越金	一四、六二七・〇六
擔保借入金	八九、六二〇・〇〇
未拂金	五、五三三・七九
掛買金	一九、一六一・四〇
預リ金	四、五一六・二八
法定積立金	六〇〇・〇〇
不動產消却積立金	五〇〇・〇〇
商標權消却積立金	五〇〇・〇〇
別途積立金	六〇〇・〇〇
前季繰越金	五、〇〇二・四五
合計	四四〇、六六〇・九八

損益處分案
一金壹萬貳千八百八拾六圓六拾壹錢也　當季缺損金
一金五千貳圓四拾五錢也　前季繰越金
差引金七千八百八拾四圓拾六錢　缺損金後季繰越
右ノ通リニ候也
大正九年　月　日
株式會社 奧田精米所

廣告は小なれ共金庫は無敵
鋼鐵製ベンド式
最新堅牢天下一
金剛金庫
東亞混凝土工業所
販賣部 京城岡崎町九五 電話長八八二一四一八
東京 京城 工塲
型錄送呈
特約店 內國通運京城支店 各地代理店取引店

株券引換廣告

當社株券本月十三日より第一回拂込金領收證と引換に御渡可致候に付き領收證裏面に住所氏名御記載豫て御差出の印鑑と同一の印形御押捺の上株券受取方御申出相成度此段爲念廣告候也

大正九年　月　日

朝鮮京城府南大門通貳丁目
西鮮殖產鐵道株式會社

諺文 活字
●其他漢文活字
諸物製品不拘安價
但多數は大特價提供
京城明治町二(電話三一五六)(振替京城一貳一)
櫻井活版製造所

小店員(男子)拾數名
本年度小學校卒業生(保證人一名ヲ要ス)
右募集ス希望者ハ自筆履歷書御郵送アレ面會日追而通知ス
京城府南大門通三丁目
金物商 福田又京城支店

周易家相
京城明治町二丁目
岡村介石

地方代理店募集
釜山 平壤 元山 大邱 太田
木浦 群山 淸津 新義州
其他必要ト認ムル土地
右各地ニ代理店募集ス希望ノ者ハ御照會次第代理店契約書御送附可申候
公債株式現物問屋
京城府黃金町三丁目
福株式店
電話一四二五番 電略(フ)又ハ(カフ)
◎成功者ノ裏面ヲ窺ヘバ殆ド拾中ノ八九ハ株式賣買ニ依ラザルハナシ今十滿鮮各地ニ取引所ヘ創設セラレ當地モ近ク現物取引市場ノ開市ヲ見ルニ至レリ此ニ際シ弊店ハ業務ヲ擴張シ前記各地ニ代理店ヲ創設シ諸彥ノ御便宜ヲ圖ランコトヲ期ス

入院隨意
京城南山町二丁目六番地(大和館ヨリ西ニ二軒目角)
丹山內科醫院
片山信夫
電話一九五一番

謹告
一、牛肉すき燒　牛肉は既に皆樣御存じの産地平壤より特に取寄せ食膳に供し申候
一、鷄肉すき燒　鷄は今般郊外往十里に養鷄場を特設し牝肉の極嫩かきを吟味致し申候
一、魚すき燒　魚類は仁川の生州こ特約し鯛あなご等新鮮なるものを調進仕候
弊店儀今般從來の會席御料理の外御手輕料理をも調進仕候に就ては御家族樣方御引連れ御散步の御途中御立寄り遊ばされ度低廉こ簡易こを旨こし御家族向きに御用命に應じ可申候
會席御宴會は物價騰貴の折柄御不便の點不尠こ存候に付すき燒御宴會(酒、肴、藝妓付)御一人前金五圓こ仕候
焜爐は銅にて新調致し食器、室內等をも改善致候に付賑々しく御試食旁々御光來の程伏て奉希上候
敬白
御料理 すき燒
京城本町二丁目
梅の家
電話七七三三五四番

現代の生んだ最も信用ある最も賣行よき眼科新藥
直治水
CHOKUJISUI
主效
□トラホーム
□はやり目
□のぼせ目
□かすみ目
□やに目
其他眼病諸症に驚くべき偉效あり!!
洗滌ガーゼ新式點眼器付 十錢 二十錢
本舖 大阪市東區 東京市
丹平商會藥房
全國各藥店に取次す

…至る可く其他の地方も漸次天氣不良こならんこするの兆あり
十日正午 一三、八　昨日最高 二〇、九

新ラシキ試ミ商工分業

倫敦オーガストドミュル商會特約品

英國製春洋服地特價提供

紺黒セルツメエリ上下	表地一着分	金二十一圓ヨリ各種
同上セビロ三ツ揃	同	金四十二圓ヨリ各種
縞メルトンセビロ三ツ揃	同	金三十六圓ヨリ各種
霜降セルセビロ三ツ揃	同	金二十四圓ヨリ各種
レインコート	同	金二十二圓ヨリ各種

右四月八日ヨリ一週間限店頭陳列特價賣出し仕り候

京城 丁子屋

尚地方注文ノ御方ハ年齢及御希望御豫算額御申越次第早速代金引替小包便ニテ發送仕候

本邦人の整容美髪に特効ある理想的の家庭用石鹸

○ミツワ石鹸

石鹸の純不純を試験するには、先つ其石鹸を亜爾箇保兒に溶解するのである。純正の石鹸なれば透明なる溶解液が出来る、これは遊離脂肪を含有してゐないからである、尚其透明液に沈澱を残さなかつたならば、それは混合物が無いからである、更に「フエノールフタレイン」を以て、遊離の亜爾加里を験して、反應を呈することがなかつたならば、其石鹸は化學上の純石鹸として推賞されるのである、然し本邦人の皮膚毛髪の洗滌に用ひる化粧用石鹸は、單に化學上の純石鹸であると云ふことのみで、其適否を断定することは出来ない、

○ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たると共に、左の特徴を具備してゐるので、本邦人の整容毛髪には最も適合せる理想的石鹸で、一般家庭に於ける、浴室・化粧用として合理的の實用品である。

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず
一、温雅の芳香を有し、適度の溶解性を具へて、而も浴室に用ひて半途に溶け崩るゝ憂なし
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最も適合す

◎ミツワ石鹸 定價一個 金參拾參錢
◎赤函ミツワ石鹸 定價一個 金四拾錢
◎ミツワ芳香石鹸 三十匁 金四拾五錢

種類	
大形	金參拾參錢
中形	金貳拾五錢
小形	金拾六錢五厘
極小形	金七錢
水石鹸	金參拾五錢
	金五拾錢

内地以外は運送費を加ふ

ミツワ家庭薬 肝油ドロップス

東京市日本橋區橘町四丁目
發賣元 ○丸見屋商店